

事業区分	新規	事業名	職員の死亡事案に関する有識者会議設置費用			
所管課	総務課	(総務部)	宇陀市一般会計予算			
事業の目的	職員の死亡事案に関する関係書類の調査、職員等への事情聴取等を行い、事実関係の把握解明及び再発防止策の提言を行う。			区分	No.	区分名
				款	2	総務費
				項	1	総務管理費
				目	1	一般管理費
				事業	1	本庁一般管理費
根拠条例等	宇陀市職員の死亡事案に関する有識者会議設置条例					
総合計画						
事業概要 (理由含)	●有識者会議委員報酬及び費用弁償経費 会議6回を想定 会議委員 3人 報酬 会長 25,000円×6回=150,000円 委員 20,000円×6回×2人=240,000円 旅費 委員 700円×2×6回×3人= 25,200円 関係者 900円×2×2回×5人= 18,000円			財源の内訳 (単位:千円)		
				分担金・負担金		
				使用料・手数料		
				国費		
				県費		
				市債		
				その他		
				一般財源	434	
補正増減 内容 (補正前、 補正後)	(単位:千円)				補正額	434
	科目	補正前	補正額	補正後	R2補正前 予算額	
	報酬	0	390	390	R2現計 予算額	434
	旅費	0	44	44		
	合計	0	434	434		
特定財源の状況						
備考						

事業区分	新規	事業名	新型コロナウイルス感染症に係る特殊勤務手当		
所管課	人事課	(総務部)	宇陀市一般会計予算		
事業の目的	新型コロナウイルス感染症患者又はその疑いのある者等と接触する機会が増加することが見込まれることから、国に準じ条例改正を行い、従事した職員に対し特殊勤務手当の支給を行う。		区分	No.	区分名
			款	2	総務費
			項	1	総務管理費
			目	1	一般管理費
事業	3	新型コロナウイルス感染症対策事業費			
根拠条例等	宇陀市職員の特殊勤務手当に関する条例				
総合計画	基本計画 6-2-1 行政サービスの向上				
事業概要 (理由含)	支給要件 【作業場所】 ○患者等が滞在し、又は汚染若しくは疑いのある区域など 【作業要件】 ○患者等に接して行う診察等 ○患者等が宿泊する施設内における連絡調整等 ○汚染又は疑いがある物件等の処理 【手当額】 作業1日当たり3,000円又は4,000円 4,000円×20回=80,000円		財源の内訳 (単位:千円)		
			分担金・負担金		
補正増減 内容 (補正前、 補正後)	補正前 0千円 補正額 80千円 補正後 80千円		使用料・手数料		
			国費	80	
			県費		
			市債		
			その他		
			一般財源		
備考			補正額	80	
			R2補正前 予算額		
			R2現計 予算額	80	
			特定財源の状況 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 80千円		

事業区分	新規	事業名	市長とまちかどトーク			
所管課	秘書広報情報課 (総務部)		宇陀市一般会計予算			
事業の目的	広聴業務は行政に対して市民が直接、意見や要望を伝えることができる市民参画の手法の1つであり、同時に、市民ニーズを的確に把握し、市民参画の推進を図るための事業である。 本市においても、市政に対する市民の意見等を継続的に聴取し、市政への市民参加と開かれた市政の実現に向けて、市内事業所、各種団体との意見交換会を行う。			区分	No.	区分名
				款	2	総務費
				項	1	総務管理費
				目	2	文書広報費
事業	1	文書広報費				
根拠条例等						
総合計画	基本計画 6-1-2 市民の協働と参画の推進					
事業概要 (理由含)	市内事業所及び各種団体を募集し、意見交換会を開催する。 【開催内容】 各種団体1時間～2時間。市民参加型行政を目指し、テーマを決めて市長とフリーディスカッション。 【出席職員】○市長 ○副市長 ○担当部長 ○各地域事務所長 【スタッフ】○秘書広報情報課 ○自主放送スタジオ ○各地域事務所 ■補正内容 ・チラシ印刷代 40,000円 ・デザイン代 10,000円 合計 50,000円			財源の内訳 (単位:千円)		
				分担金・負担金		
補正増減内容 (補正前、補正後)	補正前 0千円 補正額 50千円 補正後 50千円			使用料・手数料		
				国費		
				県費		
				市債		
				その他		
				一般財源	50	
				補正額	50	
R2補正前 予算額						
R2現計 予算額	50					
備考				特定財源の状況		

事業区分	新規	事業名	損害賠償請求訴訟				
所管課	管財課 (総務部)		宇陀市一般会計予算				
事業の目的	<損害賠償請求訴訟について> 平成29年度に起こった、器物損壊事件及び非現住建物等放火事件により、本市所有の公用車3台の損傷及び旧榛原町役場庁舎の一部焼損により、市が損害を被った被害総額の支払いを求めるための損害賠償請求訴訟を行う。				区分	No.	区分名
					款	2	総務費
					項	1	総務管理費
					目	3	財産管理費
					事業	1	本庁財産管理費
根拠条例等	宇陀市財産規則 他						
総合計画	基本計画 6-2-3 健全な財政運営						
事業概要 (理由含)	損害賠償請求訴訟着手に係る経費 合計1,132,000円				財源の内訳 (単位:千円)		
	役務費 手数料 計79,000円 ・印紙代74,000円及び予納郵券5,000円				分担金・負担金		
	委託料 訴訟行為弁護士委託料 計1,053,000円 ・損害賠償請求訴訟に係る着手金 1,053,000円				使用料・手数料		
					国費		
					県費		
					市債		
					その他		
					一般財源	1,132	
補正増減 内容 (補正前、 補正後)	(単位:千円)				補正額	1,132	
	科目	補正前	補正額	補正後	R2補正前 予算額		
	役務費	0	79	79	R2現計 予算額	1,132	
	委託料	0	1053	1,053			
	合計	0	1,132	1,132	特定財源の状況		
備考							

事業区分	継続	事業名	財政調整基金積立金															
所管課	財政課	(企画財政部)	宇陀市一般会計予算															
事業の目的	将来の財政負担に備えるため、財政調整基金への積み立てを行う。			区分	No.	区分名												
				款	2	総務費												
				項	1	総務管理費												
				目	3	財産管理費												
事業	1	本庁財産管理費																
根拠条例等	宇陀市財政調整基金条例																	
総合計画	基本計画 6-2-3 健全な財政運営																	
事業概要 (理由含)	後年度において財源不足を生じたときの調整財源として財政調整基金に積み立て、財政の健全な運営に資する。 財政調整基金積立金 230,000千円 令和2年度末の基金残高の見込み (千円)			財源の内訳 (単位:千円)														
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>基金名</th> <th>令和2年度末残高 (見込み)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>財政調整基金</td> <td>1,280,507</td> </tr> </tbody> </table>			基金名	令和2年度末残高 (見込み)	財政調整基金	1,280,507	分担金・負担金										
基金名	令和2年度末残高 (見込み)																	
財政調整基金	1,280,507																	
補正増減 内容 (補正前、 補正後)	(単位:千円) <table border="1"> <thead> <tr> <th>科目</th> <th>補正前</th> <th>補正額</th> <th>補正後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>積立金</td> <td>1,792</td> <td>230,000</td> <td>231,792</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>1,792</td> <td>230,000</td> <td>231,792</td> </tr> </tbody> </table>			科目	補正前	補正額	補正後	積立金	1,792	230,000	231,792	合計	1,792	230,000	231,792	使用料・手数料		
				科目	補正前	補正額	補正後											
				積立金	1,792	230,000	231,792											
				合計	1,792	230,000	231,792											
	国費																	
	県費																	
	市債																	
	その他																	
一般財源	230,000																	
補正額	230,000																	
R2補正前 予算額	1,792																	
R2現計 予算額	231,792																	
備考				特定財源の状況														

事業区分	新規	事業名	大宇陀・室生地域事務所新型コロナウイルス感染症対策事業			
所管課	管財課	(総務部)	宇陀市一般会計予算			
事業の目的	大宇陀・室生地域事務所のトイレの手洗い水栓を自動水栓に交換し、新型コロナウイルスによる感染防止を図る。 また、大宇陀地域事務所の2階トイレは配水管の経年劣化による水漏れ等の不具合で使用できない状況であるため、修繕を行い来庁者の安全、安心を確保する。			区分	No.	区分名
				款	2	総務費
				項	1	総務管理費
				目	3	財産管理費
事業	2	新型コロナウイルス感染症対策事業費				
根拠条例等						
総合計画	基本計画 6-2-1 行政サービスの向上					
事業概要 (理由含)	【大宇陀地域事務所】 2階トイレ修繕 2,333,694円 1階トイレ自動水栓化(2台) 322,124円 計 2,655,818円			財源の内訳(単位:千円)		
	【室生地域事務所】 自動水栓化(5台) 394,625円			分担金・負担金		
				使用料・手数料		
				国費	788	
				県費		
				市債		
				その他		
				一般財源	2,263	
補正増減 内容 (補正前、 補正後)	補正前 0千円 補正額 3,051千円 補正後 3,051千円			補正額	3,051	
				R2補正前 予算額		
				R2現計 予算額	3,051	
				特定財源の状況 新型コロナウイルス感染症対応 地方創生臨時交付金 788千円		
備考						

事業区分	新規	事業名	市有地測量等業務		
所管課	管財課	(総務部)	宇陀市一般会計予算		
事業の目的	未利用となっている市有地（普通財産）の公売を目的として売却価格を設定するため、測量及び不動産鑑定を行う。		区分	No.	区分名
			款	2	総務費
			項	1	総務管理費
			目	3	財産管理費
事業	80	室生地域事務所財産管理費			
根拠条例等	宇陀市財産規則 他				
総合計画	基本計画 6-2-3 健全な財政運営				
事業概要 (理由含)	未利用となっている市有地を公売するため、予定地の測量及び不動産鑑定業務を委託する。 ○売却予定地 〈普通財産〉 室生無山624番地、625番地、626番地 公簿面積 1,231㎡ ○事業内容 ・市有地測量等業務委託 1,408,000円 ・不動産鑑定委託 300,000円		財源の内訳（単位：千円）		
			分担金・負担金		
補正増減 内容 (補正前、 補正後)	補正前 0千円 補正額 1,708千円 補正後 1,708千円		使用料・手数料		
			国費		
			県費		
			市債		
			その他		
			一般財源	1,708	
備考			補正額	1,708	
			R2補正前 予算額		
			R2現計 予算額	1,708	
			特定財源の状況		

事業区分	新規	事業名	宇陀市ラッピングトラック補助事業			
所管課	企画課	(企画財政部)	宇陀市一般会計予算			
事業の目的	本事業は「宇陀市総合計画」で掲げている、目指すまちの姿「活力あるまち」、施策の方向性「観光戦略の推進」を推進するため、トラック事業者所有のトラックを宇陀市の特産品・観光名所等でラッピングし、全国各所を走行いただくことで、宇陀市の魅力を色々な地域に発信し、交流人口の増加や観光PR等に繋げていく。			区分	No.	区分名
				款	2	総務費
				項	1	総務管理費
				目	4	企画費
事業	103	本庁企画費（情報発信事業）				
根拠条例等	宇陀市ラッピングトラック補助金要綱					
総合計画	基本計画 3-5-3 観光誘客の活性化					
事業概要 (理由含)	宇陀市の特産品・観光名所等のラッピングトラックが全国各所を走行することで、宇陀市の魅力PRに繋がり、平成30年度、令和元年度は10トントラックの荷台の左面、右面及び背面にラッピングを施した。 2年間実施し、ラッピングトラックを見た県外の議員から視察の申し出もあるなど、関東方面をはじめ高速道路も走ることで、たくさんの方の目に触れるので、宇陀市のPR効果は多大であると考え、3年目も引き続き、宇陀市のイメージアップや広報に寄与するラッピング広告を掲出するトラック事業者に対し、宇陀市ラッピングトラック補助金を交付する。 ・補助金 1,000千円			財源の内訳（単位：千円）		
				分担金・負担金		
補正増減内容 (補正前、補正後)	補正前	0千円	使用料・手数料			
	補正	1,000千円	国費			
	補正後	1,000千円	県費			
			市債			
			その他			
		一般財源	1,000			
		補正額	1,000			
		R2補正前 予算額				
		R2現計 予算額	1,000			
備考				特定財源の状況		

事業区分	新規	事業名	庁舎強靱化事業		
所管課	秘書広報情報課 (総務部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	新型コロナウイルス感染症への市職員の感染リスク低減を目的として、本庁舎等の空き会議室に自席パソコンを持ち運び「分散勤務」を実施したが、現在の市役所のネットワーク環境は各機器を有線LANで接続しているため、自席パソコンを他の場所で使用するには、改めて配線や各種設定が必要となり、現実的にはネットワークに接続せずにパソコン単体で事務を行わなければならない。 本事業により、無線LANの整備がされた会議室については、配線や細かな設定を行うことなく自席パソコンが使用できるようになるため、今後、第2波、第3波と予想される新型コロナウイルス対策として「密」にならない環境の整備を図る。		区分	No.	区分名
			款	2	総務費
			項	1	総務管理費
			目	5	電子計算費
事業	3	新型コロナウイルス感染症対策事業費			
根拠条例等					
総合計画	基本計画 6-2-2 効率的な業務運営体制の構築				
事業概要 (理由含)	■事業概要 本庁舎の各会議室等に無線アクセスポイントを設置し、庁舎内の全てのLGWAN系とインターネット系のパソコンを有線LANから無線LAN化する。また、各地域事務所及び出先機関のうち職員が10名以上勤務している施設については、分散勤務できるよう会議室まで有線LANの配線を行う。 ■無線LAN化を実施する施設 本庁舎内の職員が勤務している1階から4階の各フロア及び会議室をはじめ、5階及び地下階の会議室。 ■有線LAN配線を整備する施設 ①大宇陀、菟田野、室生の各地域事務所 ②水道局 ③中央保健センター ④市立病院 ⑤医療介護あんしんセンター ■補正内容 庁内等ネットワーク強靱化委託料 43,833,600円×1.10=48,216,960円		財源の内訳 (単位:千円)		
			分担金・負担金		
補正増減内容 (補正前、補正後)			使用料・手数料		
			国費	48,017	
			県費		
			市債		
			その他		
			一般財源	200	
			補正額	48,217	
		R2補正前 予算額			
		R2現計 予算額	48,217		
備考			特定財源の状況		
			新型コロナウイルス感染症対応 地方創生臨時交付金 48,017千円		

事業区分	新規	事業名	Web会議システム導入事業				
所管課	秘書広報情報課		(総務部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	各種会議を開催するにあたっては、新型コロナウイルス感染症の拡大を考慮し、「密」を避けるために様々な工夫をしながら実施しているが、現状として会議が延期や中止となるケースがある。本システムを導入することにより、出席者を分散させての会議が可能となる。また、在宅勤務（テレワーク）している職員との打合せ等にも利用することができ、コロナ禍において有効な業務遂行を図る。				区分	No.	区分名
					款	2	総務費
					項	1	総務管理費
					目	5	電子計算費
事業	3	新型コロナウイルス感染症対策事業費					
根拠条例等							
総合計画	基本計画 6-2-2 効率的な業務運営体制の構築						
事業概要 (理由含)	■Web会議システム概要 Web会議システムは、会議で使用するパソコンは既存のものとし、Webカメラ、マイクスピーカーを購入する。 1ライセンスの契約で「Web上の会議室」を1つ利用することができ、1つの会議に100名まで参加可能で利用時間は無制限である。				財源の内訳 (単位：千円)		
	■補正内容 ①システム使用料 $2,500円 \times 2ライセンス \times 6ヶ月 \times 1.10 = 33,000円$ ②Webカメラ $20,000円 \times 15台 \times 1.10 = 330,000円$ ③マイクスピーカー $120,000円 \times 2台 \times 1.10 = 264,000円$ 合計 627,000円				分担金・負担金		
補正増減内容 (補正前、補正後)	(単位：千円)				使用料・手数料		
	科目	補正前	補正額	補正後	国費	627	
	使用料及び賃借料	0	33	33	県費		
	備品購入費	0	594	594	市債		
	合計	0	627	627	その他		
					一般財源		
					補正額	627	
					R2補正前 予算額		
					R2現計 予算額	627	
					特定財源の状況		
					新型コロナウイルス感染症対応 地方創生臨時交付金 627千円		
備考							

事業区分	新規	事業名	テレワークシステム導入事業			
所管課	秘書広報情報課 (総務部)		宇陀市一般会計予算			
事業の目的	新型コロナウイルス感染症に対応した働き方として、職員は自宅からテレワーク用の貸し出しパソコンを使って、職場の自席パソコンにリモート接続することで、職場に限りなく近い状態で業務を行うことができる。 本システムを導入することで、在宅勤務に対応した環境整備を図る。			区分	No.	区分名
				款	2	総務費
				項	1	総務管理費
				目	5	電子計算費
事業	3	新型コロナウイルス感染症対策事業費				
根拠条例等						
総合計画	基本計画 6-2-2 効率的な業務運営体制の構築					
事業概要 (理由含)	■テレワークシステム概要 本事業で導入するテレワークシステムは、インターネットから分離された閉域ネットワークを利用することで、不正アクセスを防止した安全なリモート接続を行う。			財源の内訳 (単位：千円)		
	■補正内容 テレワークシステム導入委託料 34,800,200円×1.10=38,280,220円			分担金・負担金		
補正増減内容 (補正前、補正後)	補正前 0千円 補正額 38,281千円 補正後 38,281千円			使用料・手数料		
				国費	38,281	
				県費		
				市債		
				その他		
一般財源						
備考				補正額	38,281	
				R2補正前 予算額		
				R2現計 予算額	38,281	
			特定財源の状況			
			新型コロナウイルス感染症対応 地方創生臨時交付金 38,281千円			

事業区分	新規	事業名	旧内原老人憩いの家解体工事		
所管課	総務課	(総務部)	宇陀市一般会計予算		
事業の目的	経年劣化による老朽化と地元において利用されない状況のため、令和2年4月1日に用途を廃止した旧内原老人憩いの家の解体を行う。		区分	No.	区分名
			款	2	総務費
			項	1	総務管理費
			目	7	自治振興費
事業	20	大宇陀地域事務所自治振興費			
根拠条例等					
総合計画	基本計画 6-2-3 健全な財政運営				
事業概要 (理由含)	旧内原老人憩いの家はシロアリ等が発生したので、これを解消するため施設を解体する。 (令和2年度事業) 解体工事に係る設計業務 748千円 隣接家屋調査業務 1,000千円 アスベスト調査 196千円		財源の内訳 (単位:千円)		
			分担金・負担金		
			使用料・手数料		
			国費		
			県費		
			市債	600	
			その他		
			一般財源	1,344	
補正増減 内容 (補正前、補正後)	補正前	0千円	補正額	1,944	
	補正額	1,944千円	R2補正前 予算額		
	補正後	1,944千円	R2現計 予算額	1,944	
				特定財源の状況	
			合併特例債	600千円	
備考					

事業区分	継続	事業名	防犯カメラ設置事業補助金			
所管課	総務課	(総務部)	宇陀市一般会計予算			
事業の目的	市民の防犯意識を高め、安全で安心して暮らせる地域社会を目指す。			区分	No.	区分名
				款	2	総務費
				項	1	総務管理費
				目	10	生活安全対策費
事業	1	本庁生活安全対策費				
根拠条例等	宇陀市防犯カメラ設置事業補助金交付要綱					
総合計画	基本計画 2-1-3 防犯体制と消費者保護の強化					
事業概要 (理由含)	犯罪の防止及び抑止を目的として自治会等が行う防犯カメラ設置事業に要する経費の一部を補助 補助対象経費の2/3補助(20万円を限度) 200,000円×1件=200,000円			財源の内訳(単位:千円)		
				分担金・負担金		
				使用料・手数料		
				国費		
				県費		
				市債		
				その他		
一般財源	200					
補正増減 内容 (補正前、 補正後)	(単位:千円)			補正額	200	
	科目	補正前	補正額	補正後		
	防犯カメラ設置事業補助金	600	200	800	R2補正前 予算額	600
	合計	600	200	800	R2現計 予算額	800
備考				特定財源の状況		

事業区分	新規	事業名	特殊詐欺等防止対策機器購入補助金		
所管課	総務課	(総務部)	宇陀市一般会計予算		
事業の目的	市民の防犯意識を高め、安全で安心して暮らせる地域社会を目指す。		区分	No.	区分名
			款	2	総務費
			項	1	総務管理費
			目	10	生活安全対策費
事業	1	本庁生活安全対策費			
根拠条例等	宇陀市特殊詐欺等防止対策機器購入費補助金交付要綱				
総合計画	基本計画 2-1-3 防犯体制と消費者保護の強化				
事業概要 (理由含)	●悪質電話による特殊詐欺等の犯罪被害を未然に防止する為、特殊詐欺等防止対策機器（電話機等）を購入する65歳以上の市民に、経費の一部を補助 補助対象経費の1/2補助（1万円を限度） 10,000円×20件=200,000円		財源の内訳（単位：千円）		
			分担金・負担金		
			使用料・手数料		
			国費		
			県費		
			市債		
			その他	200	
			一般財源		
補正増減 内容 (補正前、 補正後)	補正前	0千円	補正額	200	
	補正額	200千円	R2補正前 予算額		
	補正後	200千円	R2現計 予算額	200	
備考			特定財源の状況		
			ふるさと応援基金繰入金 200千円		

事業区分	継続	事業名	指定管理施設等新型コロナウイルス感染症対策事業			
所管課	企画課	(企画財政部)	宇陀市一般会計予算			
事業の目的	利用者が安心して施設を利用でき、各種イベント、会議に参加できる環境づくりとして、指定管理を行っている「ふるさと元気村」、「音楽の森ふれあい館」、「あさぎりホール」のトイレにある洗面所の手動蛇口を自動手洗い器に交換することにより、利用者の接触感染の防止効果が期待できる。 また、室生山上公園芸術の森において、入園チケットの販売を感染症対策のため、スマートフォンを使用したキャッシュレス決済を導入する。			区分	No.	区分名
				款	2	総務費
				項	1	総務管理費
				目	12	アートアルカディア推進費
事業	85	新型コロナウイルス感染症対策事業費				
根拠条例等						
総合計画	基本計画 4-4-2 芸術・文化環境の充実					
事業概要 (理由含)	●指定管理施設 自動手洗器設置⇒トイレにある洗面所の手動蛇口を自動手洗い器に交換する。 【指定管理施設】 ふるさと元気村・・・19台 音楽の森ふれあい館・・・5台 あさぎりホール・・・4台 合計 28台 自動手洗器80,000円×28台×1.1＝ 2,464,000円 ●室生山上公園芸術の森 自動手洗器設置⇒トイレにある洗面所の手動蛇口を自動手洗い器に交換する。 自動手洗器80,000円×4台×1.1＝ 352,000円 キャッシュレス決済導入⇒統一決済事業者（JPQR）に参加している事業者と個別に契約し加盟店手数料を支払う（平均手数料3.25%）。 山上公園入園料410円×3.25%＝13.325円 13.325円×7,500人／年間＝99,937円			財源の内訳（単位：千円）		
				分担金・負担金		
			使用料・手数料			
			国費		2,916	
			県費			
			市債			
			その他			
			一般財源			
補正増減 内容 (補正前、 補正後)				補正額	2,916	
				R2補正前 予算額	1,439	
			R2現計 予算額	4,355		
			特定財源の状況 新型コロナウイルス感染症対応 地方創生臨時交付金 2,916千円			
備考						

事業区分	継続	事業名	室生振興センター新型コロナウイルス感染症対策事業																		
所管課	企画課	(企画財政部)	宇陀市一般会計予算																		
事業の目的	利用者が安心して施設を利用でき、各種イベント、会議に参加できる環境づくりとして、室生振興センターのトイレにある洗面所の手動蛇口を自動手洗い器に交換することにより、利用者の接触感染の防止効果が期待できる。			区分	No.	区分名															
				款	2	総務費															
				項	1	総務管理費															
				目	15	振興センター管理運営費															
事業	2	新型コロナウイルス感染症対策事業																			
根拠条例等																					
総合計画	基本計画 4-3-1 生涯学習環境の充実																				
事業概要 (理由含)	トイレにある洗面所の手動蛇口を自動手洗い器に交換する。 自動手洗器80,000円×10台×1.1=880,000円			財源の内訳 (単位:千円)																	
				分担金・負担金																	
				使用料・手数料																	
				国費	880																
				県費																	
				市債																	
				その他																	
一般財源																					
補正増減 内容 (補正前、 補正後)	(単位:千円) <table border="1"> <thead> <tr> <th>科目</th> <th>補正前</th> <th>補正額</th> <th>補正後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>需用費</td> <td>0</td> <td>880</td> <td>880</td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td>1,020</td> <td>0</td> <td>1,020</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>1,020</td> <td>880</td> <td>1,900</td> </tr> </tbody> </table>			科目	補正前	補正額	補正後	需用費	0	880	880	備品購入費	1,020	0	1,020	合計	1,020	880	1,900	補正額	880
				科目	補正前	補正額	補正後														
				需用費	0	880	880														
				備品購入費	1,020	0	1,020														
				合計	1,020	880	1,900														
R2補正前 予算額	1,020																				
R2現計 予算額	1,900																				
特定財源の状況																					
新型コロナウイルス感染症対応 地方創生臨時交付金 880千円																					
備考																					

事業区分	継続	事業名	榛原総合センター新型コロナウイルス感染症対策事業																		
所管課	企画課	(企画財政部)	宇陀市一般会計予算																		
事業の目的	利用者が安心して施設を利用でき、各種イベント、会議に参加できる環境づくりとして、榛原総合センターのトイレにある洗面所の手動蛇口を自動手洗い器に交換することにより、利用者の接触感染の防止効果が期待できる。			区分	No.	区分名															
				款	2	総務費															
				項	1	総務管理費															
				目	16	総合センター管理運営費															
事業	2	新型コロナウイルス感染症対策事業																			
根拠条例等																					
総合計画	基本計画 4-3-1 生涯学習環境の充実																				
事業概要 (理由含)	トイレにある洗面所の手動蛇口を自動手洗い器に交換する。 自動手洗器80,000円×10台×1.1=880,000円			財源の内訳 (単位:千円)																	
				分担金・負担金																	
				使用料・手数料																	
				国費	880																
				県費																	
				市債																	
				その他																	
一般財源																					
補正増減内容 (補正前、補正後)	(単位:千円) <table border="1"> <thead> <tr> <th>科目</th> <th>補正前</th> <th>補正額</th> <th>補正後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>需用費</td> <td>0</td> <td>880</td> <td>880</td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td>600</td> <td>0</td> <td>600</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>600</td> <td>880</td> <td>1,480</td> </tr> </tbody> </table>			科目	補正前	補正額	補正後	需用費	0	880	880	備品購入費	600	0	600	合計	600	880	1,480	補正額	880
				科目	補正前	補正額	補正後														
				需用費	0	880	880														
				備品購入費	600	0	600														
				合計	600	880	1,480														
R2補正前 予算額	600																				
R2現計 予算額	1,480																				
特定財源の状況																					
新型コロナウイルス感染症対応 地方創生臨時交付金 880千円																					
備考																					

事業区分	新規	事業名	移住定住促進キャンペーン事業				
所管課	まちづくり支援課		(企画財政部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	新型コロナウイルス感染症により、人が密集する都市部から地方への移住を検討する人が増えている。そのため、阪神地区の駅ホームや、駅構内のADビジョン（広告用液晶宣伝媒体）に宇陀市のサインを設置・放映することで市の魅力を発信し、県外の方に関心を持っていただくことで当市への移住定住を促す。				区分	No.	区分名
					款	2	総務費
					項	1	総務管理費
					目	17	まちづくり支援費
事業	2	新型コロナウイルス感染症対策事業費					
根拠条例等							
総合計画	基本計画 2-2-3 U・I・Jターンの促進						
事業概要 (理由含)	ADビジョン等へのサイン設置委託料（デザイン料含む） 9,500千円				財源の内訳（単位：千円）		
					分担金・負担金		
					使用料・手数料		
					国費	9,500	
					県費		
					市債		
					その他		
補正前 0千円 補正額 9,500千円 補正後 9,500千円				一般財源			
				補正額	9,500		
				R2補正前 予算額			
				R2現計 予算額	9,500		
補正増減 内容 (補正前、 補正後)	特定財源の状況 新型コロナウイルス感染症対応 地方創生臨時交付金 9,500千円						
備考							

事業区分	新規	事業名	宇陀の魅力体験施設調査事業				
所管課	まちづくり支援課		(企画財政部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	新しい生活様式への対応として、宇陀市の良さを生かした「生活・働く」スタイルとして、空き家を活用した都市部からの移住体験施設・お試しオフィス等によるリビングシフトを推進する。				区分	No.	区分名
					款	2	総務費
					項	1	総務管理費
					目	17	まちづくり支援費
事業	2	新型コロナウイルス感染症対策事業費					
根拠条例等							
総合計画	基本計画 2-2-3 U・I・Jターンの促進						
事業概要 (理由含)	空き家を活用した移住体験施設・シェアオフィス等に係る計画策定・家屋調査等の基礎調査 1,764千円				財源の内訳 (単位:千円)		
					分担金・負担金		
					使用料・手数料		
					国費	1,764	
					県費		
					市債		
					その他		
一般財源							
補正増減 内容 (補正前、 補正後)	補正前 0千円 補正額 1,764千円 補正後 1,764千円				補正額	1,764	
					R2補正前 予算額		
					R2現計 予算額	1,764	
備考					特定財源の状況		
					新型コロナウイルス感染症対応 地方創生臨時交付金 1,764千円		

事業区分	新規	事業名	市県民税申告・確定申告受付改善事業			
所管課	税務課	(企画財政部)	宇陀市一般会計予算			
事業の目的	新型コロナウイルス感染拡大防止に向けた取り組みの一環として、行政サービス提供における窓口での感染予防対策と不要な接触を避けるとともに市民の利便性を図るため、eTAXによる電子申告の促進及び郵送による市申告の提出促進により、家庭での申告を推奨する。			区分	No.	区分名
				款	2	総務費
				項	2	徴税费
				目	2	賦課徴收费
事業	2	新型コロナウイルス感染症対策事業費				
根拠条例等						
総合計画	基本計画 6-2-1 行政サービスの向上					
事業概要 (理由含)	市県民税申告においては、郵送による申告書の提出を促進し、所得税の確定申告においては、ICカードリーダーライタ購入補助により電子申告(eTAX)の促進を図ることにより、家庭での申告を推奨する。 【事業費内訳】 需用費：返信用封筒作成等 108,000円 役務費：市申告書返信郵送料 185,000円 補助金：ICカードリーダーライタ購入補助金 300,000円			財源の内訳(単位：千円)		
				分担金・負担金		
			使用料・手数料			
			国費	593		
			県費			
			市債			
			その他			
			一般財源			
補正増減 内容 (補正前、 補正後)	(単位：千円)			補正額	593	
				R2補正前 予算額		
			R2現計 予算額	593		
			特定財源の状況			
			新型コロナウイルス感染症対応 地方創生臨時交付金 593千円			
備考						

事業区分	新規	事業名	市県民税申告・確定申告受付改善事業（会計年度任用職員）																			
所管課	税務課	(企画財政部)	宇陀市一般会計予算																			
事業の目的	新型コロナウイルス感染拡大防止に向けた取り組みの一環として、行政サービス提供における申告会場での感染予防対策と不要な接触を避けるため、申告会場内の清潔維持ならびに来庁者の一時集中防止を図る。			区分	No.	区分名																
				款	2	総務費																
				項	2	徴税费																
				目	2	賦課徴收费																
事業	2	新型コロナウイルス感染症対策事業費																				
根拠条例等																						
総合計画	基本計画 6-2-1 行政サービスの向上																					
事業概要 (理由含)	市県民税申告・確定申告受付に係る申告会場において、感染予防を図るため人員整理等の下記業務を行う3名を配置。 ・申告会場における検温実施及び除菌清拭などの清潔保持要員 ・入室人員制限を行うため管理する要員 【事業費内訳】 報酬：案内誘導用会計年度職員報酬 402,000円 (20日×7.5h×3人×892円) 交通費：会計年度任用職員費用弁償 44,000円 (7,200円×2月×3人)			財源の内訳（単位：千円）																		
				分担金・負担金																		
			使用料・手数料																			
			国費	446																		
			県費																			
			市債																			
			その他																			
			一般財源																			
補正増減 内容 (補正前、 補正後)	(単位：千円) <table border="1"> <thead> <tr> <th>科目</th> <th>補正前</th> <th>補正額</th> <th>補正後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>報酬</td> <td>0</td> <td>402</td> <td>402</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td>0</td> <td>44</td> <td>44</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>0</td> <td>446</td> <td>446</td> </tr> </tbody> </table>			科目	補正前	補正額	補正後	報酬	0	402	402	旅費	0	44	44	合計	0	446	446	補正額	446	
				科目	補正前	補正額	補正後															
報酬	0	402	402																			
旅費	0	44	44																			
合計	0	446	446																			
			R2補正前 予算額																			
			R2現計 予算額	446																		
備考				特定財源の状況																		
				新型コロナウイルス感染症対応 地方創生臨時交付金 446千円																		

事業区分	新規	事業名	市県民税申告書作成システム構築事業			
所管課	税務課	(企画財政部)	宇陀市一般会計予算			
事業の目的	新型コロナウイルス感染拡大防止に向けた取り組みの一環として、行政サービス提供における窓口での密と不要な接触を避けるため、インターネットを利用し、自宅などで簡単に市県民税の税額試算と申告書作成ができるサービスを開始する。			区分	No.	区分名
				款	2	総務費
				項	2	徴税费
				目	2	賦課徴收费
事業	2	新型コロナウイルス感染症対策事業費				
根拠条例等						
総合計画	基本計画 2-3-4 地域情報化の推進					
事業概要 (理由含)	・宇陀市公式ホームページ内に、「住民税額シミュレーションシステムサイト」を開設する。 ・市民は、自宅などで市県民税の税額試算と申告書の作成ができ、プリントアウトした申告書を必要書類とともに郵送による申告も可能となる。 【事業費内訳】 システム構築委託料 @300,000円×1.1=330,000円 システム使用料 @30,000円×3か月×1.1= 99,000円 説明チラシ印刷代 @8円×30,000枚×1.1=264,000円			財源の内訳 (単位：千円)		
				分担金・負担金		
				使用料・手数料		
				国費	693	
				県費		
				市債		
				その他		
一般財源						
補正増減内容 (補正前、補正後)	(単位：千円)			補正額	693	
	科目	補正前	補正額	補正後		
	需用費	0	264	264		
	委託料	0	330	330		
	使用料及び賃借料	0	99	99		
合計	0	693	693	R2補正前 予算額		
				R2現計 予算額	693	
備考				特定財源の状況		
				新型コロナウイルス感染症対応 地方創生臨時交付金 693千円		

事業区分	継続	事業名	個人番号カード発行等事務委任交付金				
所管課	市民課		(市民環境部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	戸籍・住民基本台帳・印鑑登録・住基ネット等に関するデータの整備、保守及び保存を確実にし、各種証明書交付等の住民サービスを行う。さらに、マイナンバー制度における個人番号カードの交付事務を通じて社会保障・税制度の効率化・透明性を高め、公正公平な社会を実現する。				区分	No.	区分名
					款	2	総務費
					項	3	戸籍住民基本台帳費
					目	1	戸籍住民基本台帳費
事業	1	本庁戸籍住民基本台帳費					
根拠条例等	戸籍法、住民基本台帳法、宇陀市印鑑条例、宇陀市手数料条例、行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の規定による通知カード及び個人番号カード並びに情報提供ネットワークシステムによる特定個人情報の提供等に関する省令						
総合計画	基本計画 6-2-1 行政サービスの向上						
事業概要 (理由含)	地方公共団体情報システム機構に委任している個人番号カード関連事務及び公的個人認証業務関連事務に関する経費について、国の補正予算増額に伴う交付金の増額。 個人番号カード発行等事務委任に係る交付金 3,682千円				財源の内訳 (単位:千円)		
					分担金・負担金		
					使用料・手数料		
					国費	3,682	
					県費		
					市債		
					その他		
補正増減内容 (補正前、補正後)					一般財源		
					補正額	3,682	
					R2補正前 予算額	18,047	
					R2現計 予算額	21,729	
					特定財源の状況		
				個人番号カード交付事業費補助金 3,682千円			
備考							

事業区分	継続	事業名	デジタル手続法に係る附票システム改修事業				
所管課	市民課	(市民環境部)	宇陀市一般会計予算				
事業の目的	行政のデジタル化を推進し、手続きのオンライン利用を促進するため、デジタル手続法が令和元年5月31日に公布された。個別施策としては、本人確認情報の保存・提供範囲拡大、公的個人認証・マイナンバーカードの利用者及び利用方法の拡大、マイナンバー利用事務・情報連携対象の拡大があげられている。このうち、公的個人認証・マイナンバーカードの利用者拡大策として、住民票を基礎とするマイナンバーカード・公的個人認証の利用者に加え、国外転出により住民票が消除された方の利用を実現するため、本人確認情報を戸籍の附票とするネットワークシステムの構築を図る。				区分	No.	区分名
					款	2	総務費
					項	3	戸籍住民基本台帳費
					目	1	戸籍住民基本台帳費
事業	1	本庁戸籍住民基本台帳費					
根拠条例等	情報通信技術を活用した行政の推進等に関する法律（デジタル手続法）						
総合計画	基本計画 6-2-1 行政サービスの向上						
事業概要 (理由含)	戸籍附票ネットワーク構築に向けた住民基本台帳システムを下記のとおり改修する。 戸籍附票作成のために抽出している情報 現行：住所、氏名、住定日 改修後：住所、氏名、住定日 + 出生年月日、男女の別、住民票コード				財源の内訳（単位：千円）		
					分担金・負担金		
					使用料・手数料		
					国費	3,531	
					県費		
					市債		
					その他		
補正増減 内容 (補正前、 補正後)					一般財源		
					補正額	3,531	
					R2補正前 予算額	4,928	
					R2現計 予算額	8,459	
					特定財源の状況		
				マイナンバーカード海外継続利用 補助金 3,531千円			
備考							

事業区分	継続	事業名	マイナンバーカードを利用したコンビニ交付事業			
所管課	市民課	(市民環境部)	宇陀市一般会計予算			
事業の目的	個人番号カードの公的個人認証部分を活用して、日本全国のコンビニ等の店舗内に設置しているキオスク端末を利用し、住民票謄・抄本、戸籍謄・抄本、印鑑登録証明書、戸籍の附票、住民票記載事項証明書を取得できる事業で、住民サービスの向上と窓口混雑の解消に繋げる。			区分	No.	区分名
				款	2	総務費
				項	3	戸籍住民基本台帳費
				目	1	戸籍住民基本台帳費
事業	1	本庁戸籍住民基本台帳費				
根拠条例等	電子署名等に係る地方公共団体情報システム機構の認定業務に係る法律					
総合計画	基本計画 6-2-1 行政サービスの向上					
事業概要 (理由含)	コンビニ交付証明書交付センターを1箇所から2個所に増設し、効率的な運営及び障害発生時の対応向上を図る。 システム更改に伴う試験対応サポート委託料 264千円 ※全国約55,000店舗のコンビニで利用可能 参加市町村は約700団体			財源の内訳 (単位:千円)		
				分担金・負担金		
			使用料・手数料			
			国費			
			県費			
			市債			
			その他			
			一般財源	264		
補正増減内容 (補正前、補正後)	(単位:千円)			補正額	264	
	科目	補正前	補正額	補正後		
	旅費	86	0	86		
	役務費	117	0	117		
	委託料	6,363	264	6,627	R2補正前 予算額	8,785
	負担金、補助及び交付金	2,219	0	2,219	R2現計 予算額	9,049
合計	8,785	264	9,049			
備考				特定財源の状況		

事業区分	新規	事業名	国勢調査事務新型コロナウイルス感染症対策事業			
所管課	企画課	(企画財政部)	宇陀市一般会計予算			
事業の目的	公的統計は国民にとって合理的な意思決定を行うための基盤となる重要な情報であり、公的統計で得た結果を分析し、国民経済の健全な発展及び国民生活の向上に寄与することを目的として、様々な統計調査が実施されている。 今年度実施される国勢調査において、新型コロナウイルス感染症対策のため追加交付される交付金を利用し、感染防止を図る。			区分	No.	区分名
				款	2	総務費
				項	5	統計調査費
				目	1	指定統計費
事業	2	新型コロナウイルス感染症対策事業				
根拠条例等	統計法（平成19年法律第53号）に基づく基幹統計調査					
総合計画	基本計画 6-3-1 広域行政の推進					
事業概要 (理由含)	国勢調査事務における新型コロナウイルス感染症対策のための追加経費 需用費（保健衛生用品購入経費） 146千円 調査員、指導員のマスク、アルコール消毒液の購入 使用料及び賃借料 61千円 3密回避による会場使用の増			財源の内訳（単位：千円）		
				分担金・負担金		
				使用料・手数料		
				国費		
				県費	207	
				市債		
				その他		
補正増減 内容 (補正前、 補正後)				一般財源		
				補正額	207	
				R2補正前 予算額		
				R2現計 予算額	207	
				特定財源の状況		
			国勢調査事務交付金 207千円			
備考						

事業区分	継続	事業名	監査委員報酬				
所管課	監査委員		(総務部総務課内)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	監査委員は、地方自治法第195条に基づき設置されており、行政の適法性あるいは妥当性を確保、保障し、公正で合理的かつ効率的な行政を確保するため、財務に関する事務の執行や経営に係る事業の管理監督を行っている。				区分	No.	区分名
					款	2	総務費
					項	6	監査委員費
					目	1	監査委員費
					事業	1	監査委員費
根拠条例等	地方自治法第195条 他						
総合計画	基本計画 6-2-2 効率的な業務運営体制の構築						
事業概要 (理由含)	監査委員（識見を有する者の中から選任された委員）の報酬月額を45,000円から117,000円に改定し、令和2年4月1日に遡及して適用する。				財源の内訳（単位：千円）		
					分担金・負担金		
					使用料・手数料		
					国費		
					県費		
					市債		
					その他		
					一般財源	864	
補正増減 内容 (補正前、 補正後)	(単位：千円)				補正額	864	
	科目	補正前	補正額	補正後	R2補正前 予算額	840	
	監査委員報酬	840	864	1,704	R2現計 予算額	1,704	
	合計	840	864	1,704	特定財源の状況		
備考							

事業区分	新規	事業名	新型コロナウイルス感染症疑似症及び濃厚接触者となった要介護者等への支援事業																	
所管課	医療介護あんしんセンター (健康福祉部)		宇陀市一般会計予算																	
事業の目的	在宅で療養する要介護者及び障がい者等が新型コロナウイルス感染症における疑似症または濃厚接触者になった場合に、経過観察する期間を入院療養したり、在宅でサービスを受けながら、安心して過ごせる支援を行う。		区分	No.	区分名															
			款	3	民生費															
			項	1	社会福祉費															
			目	1	社会福祉総務費															
事業	2	新型コロナウイルス感染症対策事業費																		
根拠条例等	介護保険法 (在宅医療と介護連携推進事業)																			
総合計画	基本計画 1-4-2 地域医療と福祉の連携の推進																			
事業概要 (理由含)	在宅で療養等する要介護者及び障がい者等が新型コロナウイルス感染症における疑似症または濃厚接触者になった場合の支援。 ①経過観察期間の入院療養に必要な病室の使用料 1,540千円 (5,500円×14日×20人) ②療養する場所への移動支援の委託 600千円 (15,000円×2回×20人) 車両への感染防止対策の委託 50千円 (10,000円×5台) ③在宅で療養するための民間事業所によるサービスの委託 (事業所の担当職員1人当たり月20万円を支給) 1,000千円 (200,000円×5人)		財源の内訳 (単位:千円)																	
			分担金・負担金																	
補正増減 内容 (補正前、 補正後)	(単位:千円) <table border="1"> <thead> <tr> <th>科目</th> <th>補正前</th> <th>補正額</th> <th>補正後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>委託料</td> <td>0</td> <td>1,650</td> <td>1,650</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td>0</td> <td>1,540</td> <td>1,540</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>0</td> <td>3,190</td> <td>3,190</td> </tr> </tbody> </table>		科目	補正前	補正額	補正後	委託料	0	1,650	1,650	使用料及び賃借料	0	1,540	1,540	合計	0	3,190	3,190	使用料・手数料	
			科目	補正前	補正額	補正後														
			委託料	0	1,650	1,650														
			使用料及び賃借料	0	1,540	1,540														
			合計	0	3,190	3,190														
			国費		3,190															
			県費																	
			市債																	
			その他																	
			一般財源																	
補正額		3,190																		
R2補正前 予算額																				
R2現計 予算額		3,190																		
備考			特定財源の状況																	
			新型コロナウイルス感染症対応 地方創生臨時交付金 3,190千円																	

事業区分	新規	事業名	地域の高齢者集いの場新型コロナウイルス感染症対策事業		
所管課	医療介護あんしんセンター (健康福祉部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	住民主体の介護予防集いの場として実施する「いきいき百歳体操」及び「いきいきサロン」の会場で、新型コロナウイルス感染症の発生を防止し、参加者の体調管理ができるようにすることを目的とする。		区分	No.	区分名
			款	3	民生費
			項	1	社会福祉費
			目	1	社会福祉総務費
事業	2	新型コロナウイルス感染症対策事業費			
根拠条例等	介護保険法 (一般介護予防事業)				
総合計画	基本計画 1-1-3 介護予防の推進				
事業概要 (理由含)	「いきいき百歳体操」及び「いきいきサロン」に参加する高齢者に、自宅での体調管理の徹底を呼び掛けているが、自宅で体温を測らず参加する高齢者も見受けられ、運営するリーダーが困惑している会場も多い。 そのため、非接触型体温計を配布し、体調管理に役立てるとともに、参加者の意識を高める。 ・非接触型体温計 1,000千円 10,000円×100会場 (いきいき百歳体操・いきいきサロン会場)		財源の内訳 (単位:千円)		
			分担金・負担金		
補正増減内容 (補正前、補正後)	補正前 0千円 補正額 1,000千円 補正後 1,000千円		使用料・手数料		
			国費	1,000	
			県費		
			市債		
			その他		
備考			一般財源		
			補正額	1,000	
			R2補正前 予算額	0	
		R2現計 予算額	1,000		
		特定財源の状況			
		新型コロナウイルス感染症対応 地方創生臨時交付金 1,000千円			

事業区分	新規	事業名	手話言語と障がい者のコミュニケーション理解促進事業			
所管課	介護福祉課 (健康福祉部)		宇陀市一般会計予算			
事業の目的	宇陀市手話言語条例及び宇陀市障害者コミュニケーション条例の施行により、手話の普及と障害の特性に応じたコミュニケーション手段の理解促進に向けた施策が必要であるが、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、本来行う予定であった講習会及び学習会の開催ができない状況である。このような状況の中、家庭内での学習の機会を設け手話の普及と理解促進を図る。			区分	No.	区分名
				款	3	民生費
				項	1	社会福祉費
				目	2	障害者福祉費
				事業	2	新型コロナウイルス感染症対策事業費
根拠条例等	宇陀市手話言語条例・宇陀市障害者コミュニケーション条例					
総合計画	基本計画 1-2-2 障がい者の生活支援					
事業概要 (理由含)	新型コロナウイルス感染症対策のため外出機会の減少した市民に対し、メディア（うだチャン11）を通じ手話のミニ講座を継続的に実施することで、自宅で気軽に手話を学びコミュニケーションが図れる番組の制作を行う。（1講座5分程度で12回分制作）			財源の内訳（単位：千円）		
				分担金・負担金		
			使用料・手数料			
			国費		1,475	
			県費			
			市債			
			その他			
			一般財源			
補正増減 内容 (補正前、 補正後)	(単位：千円)			補正額	1,475	
	科目	補正前	補正額	補正後		
	会計年度任用職員人件費	0	73	73	R2補正前 予算額	
	報償費	0	12	12		
	需用費	0	50	50	R2現計 予算額	
	委託料	0	1,340	1,340		
	合計	0	1,475	1,475	1,475	
備考				特定財源の状況		
				新型コロナウイルス感染症対応 地方創生臨時交付金 1,475千円		

事業区分	新規	事業名	新型コロナウイルス感染症対策 国民健康保険事業会計（診療施設勘定）繰出金		
所管課	健康増進課 (健康福祉部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	新型コロナウイルス感染症患者又はその疑いのある者等と接触する機会が増加することが見込まれることから、国に準じ条例改正を行い、従事した職員に対し特殊勤務手当の支給を行う。		区分	No.	区分名
			款	3	民生費
			項	1	社会福祉費
			目	5	国民健康保険費
			事業	2	新型コロナウイルス感染症対策事業費
根拠条例等	宇陀市職員の特殊勤務手当に関する条例				
総合計画	基本計画 6-2-1 行政サービスの向上				
事業概要 (理由含)	新型コロナウイルス感染症患者又はその疑いのある者と接した国民健康保険直営診療所職員に対して支給する特殊勤務手当に係る、国民健康保険事業特別会計（診療施設勘定）への繰出し。		財源の内訳（単位：千円）		
			分担金・負担金		
			使用料・手数料		
			国費	40	
			県費		
			市債		
			その他		
一般財源					
補正増減内容 (補正前、補正後)	補正前 0千円 補正額 40千円 補正後 40千円		補正額	40	
			R2補正前 予算額		
			R2現計 予算額	40	
			特定財源の状況		
			新型コロナウイルス感染症対応 地方創生臨時交付金 40千円		
備考					

事業区分	新規	事業名	新型コロナウイルス感染症対策 介護保険事業特別会計繰出金		
所管課	介護福祉課 (健康福祉部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	新型コロナウイルス感染症患者又はその疑いのある者等と接触する機会が増加することが見込まれることから、国に準じ条例改正を行い、従事した職員に対し特殊勤務手当の支給を行う。		区分	No.	区分名
			款	3	民生費
			項	1	社会福祉費
			目	6	介護保険費
			事業	2	新型コロナウイルス感染症対策事業費
根拠条例等	宇陀市職員の特殊勤務手当に関する条例				
総合計画	基本計画 6-2-1 行政サービスの向上				
事業概要 (理由含)	新型コロナウイルス感染症患者またはその疑いのある者と接した地域包括支援センター職員に対して支給する特殊勤務手当に係る介護保険事業特別会計への繰出し。		財源の内訳 (単位: 千円)		
			分担金・負担金		
			使用料・手数料		
			国費	80	
			県費		
			市債		
			その他		
一般財源					
補正増減 内容 (補正前、 補正後)	補正前 0千円 補正額 80千円 補正後 80千円		補正額	80	
			R2補正前 予算額		
			R2現計 予算額	80	
備考			特定財源の状況		
			新型コロナウイルス感染症対応 地方創生臨時交付金 80千円		

事業区分	新規	事業名	児童虐待・DV対策等総合支援事業 国庫補助金返還金										
所管課	こども未来課	(健康福祉部)	宇陀市一般会計予算										
事業の目的	令和元年度児童虐待防止対策支援事業の補助金確定に伴い、国へ補助金を返還する。			区分	No.	区分名							
				款	3	民生費							
				項	2	児童福祉費							
				目	1	児童福祉総務費							
事業	1	本庁児童福祉総務費											
根拠条例等	児童虐待・DV対策等総合支援事業費国庫補助金交付要綱												
総合計画	基本計画 1-3-2 子育て支援の充実												
事業概要 (理由含)	令和元年度における児童虐待・DV対策等総合支援事業の実績報告に伴い、国庫補助金に返還があるため補正する。			財源の内訳 (単位:千円)									
	(単位:円) <table border="1"> <thead> <tr> <th>補助金</th> <th>返還先</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>児童虐待防止対策支援事業補助金</td> <td>国</td> <td>522,000</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td>522,000</td> </tr> </tbody> </table>			補助金	返還先	金額	児童虐待防止対策支援事業補助金	国	522,000	合計		522,000	分担金・負担金
補助金	返還先	金額											
児童虐待防止対策支援事業補助金	国	522,000											
合計		522,000											
補正増減 内容 (補正前、 補正後)	補正前	0千円	使用料・手数料										
	補正額	522千円	国費										
	補正後	522千円	県費										
			市債										
			その他										
			一般財源	522									
		補正額	522										
		R2補正前 予算額											
		R2現計 予算額	522										
備 考	特定財源の状況												

事業区分	新規	事業名	児童扶養手当交付金等 補助金等返還金			
所管課	こども未来課 (健康福祉部)		宇陀市一般会計予算			
事業の目的	令和元年度児童扶養手当等の交付金確定に伴い、国県へ補助金等を返還する。			区分	No.	区分名
				款	3	民生費
				項	2	児童福祉費
				目	2	児童措置費
				事業	1	本庁児童措置費
根拠条例等	児童手当法・児童扶養手当法 / 子ども・子育て支援法、子ども・子育て支援交付金交付要綱					
総合計画	基本計画 1-3-2 子育て支援の充実					
事業概要 (理由含)	令和元年度における児童扶養手当等の交付金等の実績報告に伴い、国庫補助金等に返還があるため補正する。			財源の内訳 (単位：千円)		
				分担金・負担金		
			使用料・手数料			
			国費			
			県費			
			市債			
			その他			
			一般財源		1,037	
補正増減内容 (補正前、補正後)	補正前	0千円	補正額	1,037千円	1,037	
	補正額	1,037千円	R2補正前 予算額			
	補正後	1,037千円	R2現計 予算額		1,037	
備考				特定財源の状況		

事業区分	継続	事業名	菟田野小学校学童保育室物品購入事業（寄附分）																							
所管課	こども未来課		(健康福祉部)		宇陀市一般会計予算																					
事業の目的	寄附金を財源として消耗品の購入を行い、保育室環境の充実を図る。				区分	No.	区分名																			
					款	3	民生費																			
					項	2	児童福祉費																			
					目	5	放課後児童健全育成事業費																			
事業	2	新型コロナウイルス感染症対策事業費																								
根拠条例等																										
総合計画	基本計画 1-3-2 子育て支援の充実																									
事業概要 (理由含)	菟田野小学校学童保育室に新型コロナウイルス感染症対策に係る消耗品を購入する。				財源の内訳（単位：千円）																					
					分担金・負担金																					
					使用料・手数料																					
					国費																					
					県費																					
					市債																					
					その他	10																				
一般財源																										
補正増減 内容 (補正前、 補正後)	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="4">(単位：千円)</th> </tr> <tr> <th>科目</th> <th>補正前</th> <th>補正額</th> <th>補正後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>需用費</td> <td>1,146</td> <td>10</td> <td>1,156</td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td>615</td> <td>0</td> <td>615</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>1,761</td> <td>10</td> <td>1,771</td> </tr> </tbody> </table>				(単位：千円)				科目	補正前	補正額	補正後	需用費	1,146	10	1,156	備品購入費	615	0	615	合計	1,761	10	1,771	補正額	10
					(単位：千円)																					
					科目	補正前	補正額	補正後																		
					需用費	1,146	10	1,156																		
					備品購入費	615	0	615																		
合計	1,761	10	1,771																							
R2補正前 予算額	1,761																									
R2現計 予算額	1,771																									
特定財源の状況																										
児童福祉費寄附金 10千円																										
備考																										

事業区分	新規	事業名	自立相談支援事業（体制強化）			
所管課	厚生保護課		(健康福祉部)		宇陀市一般会計予算	
事業の目的	新型コロナウイルスとの長期戦が見込まれる中、生活困窮者が感染症対策である各施策の相談や申込等を行う際の支援を行う補助者を配置し、自立相談支援機関窓口の体制を強化し、離職者等への就労支援の充実を図る。			区分	No.	区分名
				款	3	民生費
				項	3	生活保護費
				目	1	生活保護総務費
事業	2	新型コロナウイルス感染症対策事業費				
根拠条例等	生活困窮者自立支援法・生活困窮者就労準備支援事業費等補助金交付要綱外					
総合計画	基本計画 1-2-3 困難を抱えた家庭への自立支援					
事業概要 (理由含)	現状、相談支援員1名（就労支援員を兼務）の体制で開設している相談窓口補助職員を配置し、生活困窮者が新型コロナウイルス感染症対策の諸施策の相談や申請等を行う際の支援を強化。 窓口補助職員 報酬 6ヶ月分 481,680円 通勤手当 " 73,440円 雇用保険料 " 3,331円 緊急事態宣言以降、窓口相談や電話での施策問い合わせが増加しており、補助職員が窓口来庁された生活困窮者に対し支援メニューの紹介を行ったり、相談内容に応じ必要な方には相談支援員、専門機関、制度へのつなぎを行うことで、相談者の不安解消を図るほか、円滑な事務執行に寄与することを目標とする。			財源の内訳（単位：千円）		
				分担金・負担金		
補正増減内容 (補正前、補正後)	補正前 0千円 補正額 560千円 補正後 560千円			使用料・手数料		
				国費	560	
				県費		
				市債		
				その他		
				一般財源		
備考				補正額	560	
				R2補正前 予算額		
				R2現計 予算額	560	
			特定財源の状況			
			新型コロナウイルス感染症対応 地方創生臨時交付金 142千円 自立相談支援事業補助金 418千円			

事業区分	新規	事業名	骨髄移植ドナー支援事業補助金				
所管課	健康増進課		(健康福祉部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	骨髄又は抹消血幹細胞の提供を行った方の負担軽減を図り、骨髄等の移植の推進及び骨髄ドナー登録者の増加を目的とする。また適合通知を受けても雇用形態が不安定なため移植を断念するケースは約45%あること、さらにコロナ禍で雇用不安定となり移植を断念する人が増えるのを防ぐため、緊急に支援事業を創設する。				区分	No.	区分名
					款	4	衛生費
					項	1	保健衛生費
					目	4	健康づくり費
事業	1	本庁健康づくり費					
根拠条例等							
総合計画	基本計画 1-1-2 保健事業の充実						
事業概要 (理由含)	骨髄提供に際して通院、入院及び面談に必要な日数に応じて、1日当たり2万円の助成金を交付する（上限14万円）。 20,000円×最大7日=140,000円 140,000円×2名=280,000円				財源の内訳（単位：千円）		
					分担金・負担金		
補正増減 内容 (補正前、 補正後)	補正前 0千円 補正額 280千円 補正後 280千円				使用料・手数料		
					国費		
					県費		
					市債		
					その他		
					一般財源	280	
備考					補正額	280	
					R2補正前 予算額		
					R2現計 予算額	280	
					特定財源の状況		

事業区分	新規	事業名	宇陀クリーンセンター設備更新事業（第1期）			
所管課	宇陀クリーンセンター（市民環境部）		宇陀市一般会計予算			
事業の目的	廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づき、廃棄物を適正に処理し、生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図る。当施設は稼働後23年が経過しており、機械設備の補修箇所が増加している。この状況の中、老朽化による緊急停止等で廃棄物処理が滞る事態に陥ることを未然に防ぎ、法令等で定められている基準値を遵守し、安定した処理を行うことを目的として設備更新を実施する。			区分	No.	区分名
				款	4	衛生費
				項	2	清掃費
				目	2	じん芥処理費
事業	1	本庁じん芥処理費（宇陀クリーンセンター）				
根拠条例等	宇陀市廃棄物の処理及び清掃に関する条例					
総合計画	基本計画 5-2-1 ごみの適正処理の推進					
事業概要 (理由含)	老朽化による修繕、更新が必要な機器について、緊急性の高い箇所から順次更新を行う。 [令和2年度 更新内容] 排ガス処理設備（ろ布交換）、焼却炉本体（傾斜壁、整流管更新）、バーナー点検整備及びごみクレーン点検整備等			財源の内訳（単位：千円）		
				分担金・負担金		
補正増減 内容 (補正前、補正後)	補正前 0千円 補正額 79,530千円 補正後 79,530千円			使用料・手数料		
				国費		
				県費		
				市債	77,600	
				その他		
				一般財源	1,930	
				補正額	79,530	
R2補正前 予算額						
R2現計 予算額	79,530					
備考				特定財源の状況		
				合併特例債	77,600千円	

事業区分	継続	事業名	機構集積協力金交付事業																		
所管課	農林課	(農林商工部)	宇陀市一般会計予算																		
事業の目的	農地中間管理機構を通して、農地を貸し付けた地域及び個人を支援することにより、担い手への農地集積や集約化を加速させることを目的に、市がその目的に参画する者に対して集積協力金を交付する。			区分	No.	区分名															
				款	5	農林水産業費															
				項	1	農業費															
				目	3	農業振興費															
				事業	1	農業振興費															
根拠条例等	宇陀市機構集積協力金事業補助金交付要綱																				
総合計画	基本計画 3-3-1 農業生産基盤の整備と農地の保全																				
事業概要 (理由含)	農地中間管理機構にまとまった農地を貸し出すことに合意した地域への支援として、「機構集積協力金」を交付することで、農地の流動化（担い手への農地集積・集約）を図る。 令和2年度に本事業を希望する地域の集積面積が320aとなる予定のため、増額補正を行う。			財源の内訳（単位：千円）																	
				分担金・負担金																	
				使用料・手数料																	
				国費																	
				県費	400																
				市債																	
				その他																	
				一般財源																	
補正増減 内容 (補正前、 補正後)	(単位：千円) <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>補正前</th> <th>補正額</th> <th>補正後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地域集積協力金 (10,000円/10a)</td> <td>160</td> <td>160</td> <td>320</td> </tr> <tr> <td>経営転換協力金 (15,000円/10a)</td> <td>240</td> <td>240</td> <td>480</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>400</td> <td>400</td> <td>800</td> </tr> </tbody> </table>			項目	補正前	補正額	補正後	地域集積協力金 (10,000円/10a)	160	160	320	経営転換協力金 (15,000円/10a)	240	240	480	合計	400	400	800	補正額	400
				項目	補正前	補正額	補正後														
地域集積協力金 (10,000円/10a)	160	160	320																		
経営転換協力金 (15,000円/10a)	240	240	480																		
合計	400	400	800																		
				R2補正前 予算額	400																
				R2現計 予算額	800																
備考				特定財源の状況																	
				機構集積協力金 400千円																	

事業区分	継続	事業名	ため池浸水マップ作成事業																																		
所管課	農林課		(農林商工部)		宇陀市一般会計予算																																
事業の目的	地震や豪雨により、ため池などの農業水利施設が被災し、人命が失われるなどの被害が発生しているため、早急に施設の現状を確認し災害予防に努める。 このため、貯水量の多いため池や民家が隣接している等の防災重点ため池の決壊等に関する情報の伝達方法、避難場所や避難経路を記載したハザードマップ等を作成し、市民に周知する。				区分	No.	区分名																														
					款	5	農林水産業費																														
					項	1	農業費																														
					目	3	農業振興費																														
事業	97	ため池防災対策調査計画事業																																			
根拠条例等																																					
総合計画	基本計画 2-4-1 災害の未然防止対策の推進																																				
事業概要 (理由含)	当初予算では、2ヶ所の防災重点ため池のハザードマップ作成を予定していたが、県費が増額される見込みとなったため、13池分を追加する。これにより、市内全ての防災重点ため池のハザードマップが作成できる。 市内防災ため池数・・・19池 ハザードマップ作成済・・・4池 未作成・・・・・・・・・・15池				財源の内訳 (単位：千円)																																
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>補正前</th> <th>補正</th> <th>補正後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ハザードマップ作成業務委託料</td> <td>2箇所</td> <td>13箇所</td> <td>15箇所</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>2箇所</td> <td>13箇所</td> <td>15箇所</td> </tr> </tbody> </table>				項目	補正前	補正	補正後	ハザードマップ作成業務委託料	2箇所	13箇所	15箇所	合計	2箇所	13箇所	15箇所	<table border="1"> <tbody> <tr><td>分担金・負担金</td><td></td></tr> <tr><td>使用料・手数料</td><td></td></tr> <tr><td>国費</td><td></td></tr> <tr><td>県費</td><td>13,100</td></tr> <tr><td>市債</td><td></td></tr> <tr><td>その他</td><td></td></tr> <tr><td>一般財源</td><td></td></tr> <tr><td>補正額</td><td>13,100</td></tr> <tr><td>R2補正前 予算額</td><td>3,400</td></tr> <tr><td>R2現計 予算額</td><td>16,500</td></tr> </tbody> </table>		分担金・負担金		使用料・手数料		国費		県費	13,100	市債		その他		一般財源		補正額	13,100	R2補正前 予算額	3,400	R2現計 予算額
項目	補正前	補正	補正後																																		
ハザードマップ作成業務委託料	2箇所	13箇所	15箇所																																		
合計	2箇所	13箇所	15箇所																																		
分担金・負担金																																					
使用料・手数料																																					
国費																																					
県費	13,100																																				
市債																																					
その他																																					
一般財源																																					
補正額	13,100																																				
R2補正前 予算額	3,400																																				
R2現計 予算額	16,500																																				
補正増減 内容 (補正前、 補正後)	(単位：千円)				特定財源の状況																																
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>補正前</th> <th>補正額</th> <th>補正後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ハザードマップ作成業務委託料</td> <td>3,400</td> <td>13,100</td> <td>16,500</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>3,400</td> <td>13,100</td> <td>16,500</td> </tr> </tbody> </table>				項目	補正前	補正額	補正後	ハザードマップ作成業務委託料	3,400	13,100	16,500	合計	3,400	13,100	16,500	ため池防災対策調査計画事業 補助金 13,100千円																				
項目	補正前	補正額	補正後																																		
ハザードマップ作成業務委託料	3,400	13,100	16,500																																		
合計	3,400	13,100	16,500																																		
備考																																					

事業区分	新規	事業名	ため池防災対策調査計画事業			
所管課	農林課	(農林商工部)	宇陀市一般会計予算			
事業の目的	市内の19の防災重点ため池について、ハザードマップ作成が完了したため池から、耐震診断を行い、施設の現状を確認し、災害予防に努める。			区分	No.	区分名
				款	5	農林水産業費
				項	1	農業費
				目	3	農業振興費
事業	97	ため池防災対策調査計画事業				
根拠条例等						
総合計画	基本計画 2-4-1 災害の未然防止対策の推進					
事業概要 (理由含)	令和元年度からの繰越事業として、ため池防災対策調査計画事業に伴う2池の耐震診断業務を実施するにあたり、基準に変更が生じたため、追加項目の診断を増額する。			財源の内訳 (単位:千円)		
	市内防災ため池数・・・19池 耐震診断済・・・4池 R2実施・・・2池 R3以降実施・・・13池			分担金・負担金		
補正増減内容 (補正前、補正後)	(単位:千円)			使用料・手数料		
	項目	補正前	補正額	補正後	国費	
	ため池耐震診断等業務委託料	0	8,500	8,500	県費	
	合計	0	8,500	8,500	市債	
					その他	
					一般財源	
				補正額	8,500	
				R2補正前 予算額		
				R2現計 予算額	8,500	
備考				特定財源の状況		
				ため池防災対策調査計画事業 補助金 8,500千円		

事業区分	継続	事業名	農業用施設機能診断事業													
所管課	農林課	(農林商工部)	宇陀市一般会計予算													
事業の目的	農業経営の合理化及び農業生産力の増強を促進するため、宮奥ダムより大宇陀西部地区へ農業用水を送水するパイプラインの機能診断を実施する。			区分	No.	区分名										
				款	5	農林水産業費										
				項	1	農業費										
				目	6	農業土木費										
事業	1	農業土木費														
根拠条例等																
総合計画	基本計画 3-3-1 農業生産基盤の整備と農地の保全															
事業概要 (理由含)	大宇陀西部地域の安定した農業用水を確保するため、平成12年度に事業が完了したパイプラインの機能診断を2カ年で予定していたが、県費の増に伴い令和2年度に実施する。			財源の内訳 (単位:千円)												
	・パイプラインの概要 用水管の種類 ダクタイル鋳鉄管 管 径 450mm~300mm 延 長 L=6,850m			分担金・負担金												
補正増減 内容 (補正前、 補正後)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>補正前</th> <th>補正</th> <th>補正後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>延長</td> <td>4,336m</td> <td>2,514m</td> <td>6,850m</td> </tr> </tbody> </table>			項目	補正前	補正	補正後	延長	4,336m	2,514m	6,850m	使用料・手数料				
				項目	補正前	補正	補正後									
				延長	4,336m	2,514m	6,850m									
				国費												
				県費	5,800											
				市債												
その他																
一般財源																
(単位:千円) <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>補正前</th> <th>補正額</th> <th>補正後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>農業用施設機能診断業務委託料</td> <td>10,000</td> <td>5,800</td> <td>15,800</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>10,000</td> <td>5,800</td> <td>15,800</td> </tr> </tbody> </table>			項目	補正前	補正額	補正後	農業用施設機能診断業務委託料	10,000	5,800	15,800	合計	10,000	5,800	15,800	補正額	5,800
			項目	補正前	補正額	補正後										
			農業用施設機能診断業務委託料	10,000	5,800	15,800										
合計	10,000	5,800	15,800													
R2補正前 予算額	10,000															
R2現計 予算額	15,800															
備 考				特定財源の状況												
				農業用施設機能診断事業補助金 5,800千円												

事業区分	新規	事業名	市有地測量業務		
所管課	農林課 (農林商工部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	農業用施設（本郷ため池）、民地（椿寿荘敷地）の境界確認及び測量を行い、適正な財産管理運営を行う。		区分	No.	区分名
			款	5	農林水産業費
			項	1	農業費
			目	6	農業土木費
事業	1	農業土木費			
根拠条例等					
総合計画	基本計画 3-3-1 農業生産基盤の整備と農地の保全				
事業概要 (理由含)	土地測量業務委託料 3,850千円		財源の内訳（単位：千円）		
			分担金・負担金		
			使用料・手数料		
			国費		
			県費		
			市債		
			その他		
			一般財源	3,850	
補正増減 内容 (補正前、 補正後)	補正前	0千円	補正額	3,850	
	補正額	3,850千円	R2補正前 予算額		
	補正後	3,850千円	R2現計 予算額	3,850	
		特定財源の状況			
備考					

事業区分	新規	事業名	農林会館新型コロナウイルス感染症対策事業				
所管課	農林課		(農林商工部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	農林会館のトイレの手洗い水栓を自動水栓に交換し、新型コロナウイルスによる感染防止を図る。				区分	No.	区分名
					款	5	農林水産業費
					項	1	農業費
					目	7	農村環境改善センター費
事業	2	新型コロナウイルス感染症対策事業費					
根拠条例等	宇陀市農村環境改善センター「農林会館」条例						
総合計画	基本計画 3-3-1 農業生産基盤の整備と農地の保全						
事業概要 (理由含)	農林会館トイレにある洗面所の手動蛇口を自動手洗い器に交換 88千円×10箇所=880千円				財源の内訳 (単位:千円)		
					分担金・負担金		
					使用料・手数料		
					国費	880	
					県費		
					市債		
					その他		
一般財源							
補正増減 内容 (補正前、 補正後)	補正前 0千円 補正額 880千円 補正後 880千円				補正額	880	
					R2補正前 予算額		
					R2現計 予算額	880	
備 考					特定財源の状況		
					新型コロナウイルス感染症対応 地方創生臨時交付金 880千円		

事業区分	新規	事業名	たかぎふるさと館新型コロナウイルス感染症対策事業		
所管課	農林課 (農林商工部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	たかぎふるさと館のトイレの手洗い水栓を自動水栓に交換し、新型コロナウイルスによる感染防止を図る。		区分	No.	区分名
			款	5	農林水産業費
			項	2	林業費
			目	1	林業総務費
事業	3	新型コロナウイルス感染症対策事業費			
根拠条例等	宇陀市基幹集落センター条例				
総合計画	基本計画 3-3-4 森林の保全と多面的利用の促進				
事業概要 (理由含)	たかぎふるさと館トイレにある洗面所の手動蛇口を自動手洗い器に交換 88千円×5箇所=440千円		財源の内訳 (単位:千円)		
			分担金・負担金		
			使用料・手数料		
			国費	440	
			県費		
			市債		
			その他		
一般財源					
補正増減 内容 (補正前、 補正後)	補正前 0千円 補正額 440千円 補正後 440千円		補正額	440	
			R2補正前 予算額		
			R2現計 予算額	440	
備 考			特定財源の状況		
			新型コロナウイルス感染症対応 地方創生臨時交付金 440千円		

事業区分	新規	事業名	ジビエ利活用プロジェクト				
所管課	農林課		(農林商工部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	農林業被害対策の一環として捕獲されたシカ・イノシシを宇陀市の豊かな山がもたらす地域の資源として活用するため、衛生管理等の指針に沿った食肉処理を行い良質なジビエを生産し、獣肉の利活用を図る。 また、狩猟者の高齢化が進んでいるため、狩猟者育成プログラムとして定住を前提とした狩猟に関心がある若者を募集し、狩猟者としての技術向上と併せ獣害対策の指導者として育成する。定住者には、獣肉処理加工施設での従事や被害対策の業務など地域リーダーとして活躍することで、農林業被害の減少を目指す。				区分	No.	区分名
					款	5	農林水産業費
					項	2	林業費
					目	2	林業振興費
					事業	1	林業振興費
根拠条例等							
総合計画	基本計画 3-4-3 新たな産業の展開						
事業概要 (理由含)	令和2年度は、建設用地・進入路用地の買収を行うための不動産鑑定・測量業務委託を行う。 【今後の予定】				財源の内訳 (単位:千円)		
	年度	内容			分担金・負担金		
	令和3年度	用地買収、土質調査、建設用地・進入路詳細設計及び造成工事			使用料・手数料		
	令和3年度～令和4年度	建設用地・進入路造成工事、建築・設備詳細設計及び建築工事			国費		
	令和5年度	供用開始予定			県費		
補正増減内容 (補正前、補正後)	(単位:千円)				市債	20,100	
	項目	補正前	補正額	補正後	その他		
	不動産鑑定業務委託料	0	803	803	一般財源	8	
	測量業務委託料	0	19,305	19,305	補正額	20,108	
	合計	0	20,108	20,108	R2補正前 予算額		
備考					R2現計 予算額	20,108	
					特定財源の状況 過疎対策事業債 20,100千円		

事業区分	新規	事業名	宇陀市産木材PR用ホームページ作成事業		
所管課	農林課	(農林商工部)	宇陀市一般会計予算		
事業の目的	森林環境譲与税の創設に伴い、間伐や人材育成、担い手の確保、木材利用の促進や普及啓発等による森林整備の促進を図る必要がある中、新型コロナウイルス感染症の持続継続の影響の克服も含めた経営継続のための対策が必要である。		区分	No.	区分名
			款	5	農林水産業費
			項	2	林業費
			目	2	林業振興費
事業	2	新型コロナウイルス感染症対策事業費			
根拠条例等					
総合計画	基本計画 3-3-4 森林の保全と多面的利用の促進				
事業概要 (理由含)	下記項目を柱としたホームページを作成し、宇陀市産木材を広く発信しPRする。 ・宇陀市の木々の美しさを視覚的に見せる ・森林のこれからの構想、森林の有用性を発信する ・宇陀市森林ブランド構想の基礎を固める ・森林を守る担い手等をフォーカスする 宇陀市産木材PR用ホームページ作成委託料 4,884千円		財源の内訳 (単位:千円)		
			分担金・負担金		
補正増減 内容 (補正前、 補正後)	補正前	0千円	使用料・手数料		
	補正額	4,884千円	国費		4,884
	補正後	4,884千円	県費		
			市債		
			その他		
			一般財源		
		補正額		4,884	
		R2補正前 予算額			
		R2現計 予算額		4,884	
備 考			特定財源の状況		
			新型コロナウイルス感染症対応 地方創生臨時交付金 4,884千円		

事業区分	新規	事業名	木材加工ものづくりラボ				
所管課	農林課		(農林商工部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	森林環境譲与税の創設に伴い、間伐や人材育成、担い手の確保、木材利用の促進や普及啓発等による森林整備の促進を図る必要がある中、新型コロナウイルス感染症の持続継続の影響の克服も含めた経営継続のための対策が必要である。				区分	No.	区分名
					款	5	農林水産業費
					項	2	林業費
					目	2	林業振興費
					事業	2	新型コロナウイルス感染症対策事業費
根拠条例等							
総合計画	基本計画 3-3-4 森林の保全と多面的利用の促進						
事業概要 (理由含)	宇陀市産木材のブランド化や宇陀市産材の魅力をPRするために小物製品に加工・彫刻ができるレーザー加工機を導入し、様々な機会でのPRを行うことのできる製品を製作する。 また、その機械を使用して木材製品の開発を検討する等、広く市民が使用できる工房スペースとしての使用もできるものとし、森林のまちである宇陀市を市民にも広くPRを図る。				財源の内訳 (単位: 千円)		
					分担金・負担金		
					使用料・手数料		
					国費	2,703	
					県費		
					市債		
					その他		
一般財源							
補正増減 内容 (補正前、 補正後)	補正前	0千円		補正額	2,703		
	補正額	2,703千円		R2補正前 予算額			
	補正後	2,703千円		R2現計 予算額	2,703		
					特定財源の状況 新型コロナウイルス感染症対応 地方創生臨時交付金 2,703千円		
備考							

事業区分	継続	事業名	森林環境譲与税推進事業				
所管課	農林課		(農林商工部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	わが国の温室効果ガス排出削減目標の達成や、災害防止を図るための地方財源を安定的に確保する観点から、平成31年度税制改正において、森林環境税及び森林環境譲与税が創設されたことにより、市町村が実施する森林整備等に必要な財源を充てられることとなった。 森林環境譲与税の創設に伴い、当該譲与税を基金に積み立て、それを財源として、間伐や人材育成、担い手の確保、木材利用の促進や普及啓発等の森林整備及びその促進を図る。				区分	No.	区分名
					款	5	農林水産業費
					項	2	林業費
					目	2	林業振興費
事業	12	森林環境譲与税推進事業					
根拠条例等							
総合計画	基本計画 3-3-4 森林の保全と多面的利用の促進						
事業概要 (理由含)	災害に強い森林整備や森林が持つ公益的機能などを広く啓発するため、森林モデルとしてカエデの郷ひらら周辺の里山を整備し森林整備の重要性についてPRを行う。				財源の内訳 (単位:千円)		
					分担金・負担金		
					使用料・手数料		
					国費		
					県費		
					市債		
					その他	13,200	
					一般財源		
補正増減 内容 (補正前、 補正後)	(単位:千円)				補正額	13,200	
	項目	補正前	補正額	補正後	R2補正前 予算額	30,096	
	会計年度任用職員人件費	3,329	0	3,329	R2現計 予算額	43,296	
	木材製品納入	7,800	0	7,800			
	森林経営管理法に基づく委託	14,045	0	14,045			
	有害鳥獣駆除個体処分委託料	270	0	270			
	ナラ枯れ対策補助金	595	0	595			
	宇陀市産木材利用促進補助金	1,500	0	1,500			
	有害鳥獣捕獲補助金	1,300	0	1,300			
	事務費	1,257	0	1,257			
里山整備事業 測量業務委託料	0	13,000	13,000				
木材PR製品購入費	0	200	200				
合計	30,096	13,200	43,296				
備考					特定財源の状況 森林環境整備促進基金繰入金 13,200千円		

事業区分	継続	事業名	道の駅室生施設修繕事業			
所管課	観光課	(農林商工部)	宇陀市一般会計予算			
事業の目的	道の駅室生内トイレ浄化槽の修繕を行い、物販スペース及びレストランなど道の駅室生の利用者の利便性を図る。			区分	No.	区分名
				款	6	商工費
				項	1	商工費
				目	1	商工振興費
事業	1	本庁商工振興費				
根拠条例等						
総合計画	基本計画 3-5-1 観光基盤の維持・整備					
事業概要 (理由含)	道の駅室生浄化槽設備修繕一式 1,248,500円			財源の内訳 (単位:千円)		
				分担金・負担金		
補正増減 内容 (補正前、 補正後)				使用料・手数料		
				国費		
				県費		
				市債		
				その他		
				一般財源	1,249	
				補正額	1,249	
			R2補正前 予算額	4,048		
			R2現計 予算額	5,297		
備考				特定財源の状況		

事業区分	新規	事業名	大和高原宇陀ブランドプロモーション事業		
所管課	商工産業課 (農林商工部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	宇陀産の誇れるものを、「大和高原宇陀ブランド」としてYouTubeチャンネルにアップし、市内外、世界の様々な層に視聴してもらうことで、「大和高原宇陀ブランド」の知名度向上とファン獲得を目指す。		区分	No.	区分名
			款	6	商工費
			項	1	商工費
			目	1	商工振興費
事業	3	新型コロナウイルス感染症対策事業費			
根拠条例等					
総合計画	基本計画 3-4-3 新たな産業の展開				
事業概要 (理由含)	特産品や農林産品等を大和高原宇陀ブランドとしてYouTubeチャンネルで発信するための企画及び開設に係る委託料 4,000千円		財源の内訳 (単位:千円)		
			分担金・負担金		
			使用料・手数料		
			国費	4,000	
			県費		
			市債		
			その他		
一般財源					
補正増減 内容 (補正前、 補正後)	補正前 0千円 補正額 4,000千円 補正後 4,000千円		補正額	4,000	
			R2補正前 予算額		
			R2現計 予算額	4,000	
備考			特定財源の状況		
			新型コロナウイルス感染症対応 地方創生臨時交付金 4,000千円		

事業区分	新規	事業名	周遊・滞在型観光推進調査事業			
所管課	観光課	(農林商工部)	宇陀市一般会計予算			
事業の目的	保養センター美榛苑をはじめとした市内の各宿泊施設と観光産業が連携した「新しい旅行スタイル」(=働き方・休暇改革とも連携しつつ、地域に滞在して自然、生活文化を楽しむ、より安心して快適な旅行スタイル)のあり方を調査し、宇陀市がこれまで進めてきたウェルネス事業、スポーツツーリズム事業や医療ツーリズムなど新しい観点から周遊・滞在型観光事業計画の策定を行う。また、保養センター美榛苑の在り方を検討するため、施設の機能調査を行う。			区分	No.	区分名
				款	6	商工費
				項	1	商工費
				目	2	観光費
事業	1	本庁観光費				
根拠条例等						
総合計画	基本計画 3-5-1 観光基盤の維持・整備					
事業概要 (理由含)	委託料	周遊型観光推進調査委託料	7,000千円	財源の内訳 (単位:千円)		
		美榛苑等施設機能調査委託料	3,000千円			
	分担金・負担金					
	使用料・手数料					
	国費	7,000				
	県費					
	市債					
その他						
一般財源	3,000					
補正増減 内容 (補正前、 補正後)	補正前	0千円		補正額	10,000	
	補正額	10,000千円		R2補正前 予算額		
	補正後	10,000千円		R2現計 予算額	10,000	
					特定財源の状況	
				新型コロナウイルス感染症対応 地方創生臨時交付金 7,000千円		
備考						

事業区分	新規	事業名	女人高野日本遺産協議会負担金		
所管課	観光課	(農林商工部)	宇陀市一般会計予算		
事業の目的	大阪府河内長野市、奈良県宇陀市、和歌山県九度山町、高野町が連携し、女人高野についての情報発信、人材育成、普及啓発、調査研究、活用のための整備など日本遺産制度を活かした地域の活性化を図る。		区分	No.	区分名
			款	6	商工費
			項	1	商工費
			目	2	観光費
			事業	1	本庁観光費
根拠条例等					
総合計画	基本計画 3-5-1 観光基盤の維持・整備				
事業概要 (理由含)	[負担金事業内容]		財源の内訳 (単位: 千円)		
	女人高野講演会事業	158,000円	分担金・負担金		
	懸垂幕、横断幕作成、設置事業	275,800円	使用料・手数料		
	調査研究事業	510,000円	国費		
	事務費	53,500円	県費		
	協議会運営事業	20,000円	市債		
	日本遺産認定チラシの作成・配布事業	129,900円	その他	1,081	
	合計	1,147,200円	一般財源	67	
補正増減 内容 (補正前、 補正後)	補正前	0千円	補正額	1,148	
	補正額	1,148千円	R2補正前 予算額		
	補正後	1,148千円	R2現計 予算額	1,148	
				特定財源の状況	
			商工費雑入	1,081千円	
備考					

事業区分	継続	事業名	保養センター事業特別会計繰出金（事業実施分）														
所管課	観光課	(農林商工部)	宇陀市一般会計予算														
事業の目的	保養センター美榛苑における緊急性を伴う修繕に対して繰出しを行い、利用者の安全性・利便性を確保するとともに、高齢者の福祉施設、また地域の雇用の場、地元業者との連携による地域経済の拠点施設としての維持を図る。					区分	No.	区分名									
						款	6	商工費									
						項	1	商工費									
						目	3	美榛苑費									
						事業	1	美榛苑費									
根拠条例等																	
総合計画	基本計画 3-5-1 観光基盤の維持・整備																
事業概要 (理由含)	浴場設備の緊急修繕に対する繰出し [修繕内容] 貯湯槽1台 2,777千円 密閉式膨張タンク 1,832千円 設置等関連工事 6,644千円					財源の内訳（単位：千円）											
						分担金・負担金											
					使用料・手数料												
					国費												
					県費												
					市債												
					その他												
					一般財源	11,253											
補正増減 内容 (補正前、 補正後)	(単位：千円)					補正額	11,253										
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>科目</th> <th>補正前</th> <th>補正額</th> <th>補正後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>繰出金</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td style="text-align: center;">11,253</td> <td style="text-align: center;">11,253</td> </tr> </tbody> </table>					科目	補正前	補正額	補正後	繰出金	0	11,253	11,253	R2補正前 予算額	5,648		
	科目	補正前	補正額	補正後													
	繰出金	0	11,253	11,253													
					R2現計 予算額	16,901											
					特定財源の状況												
備考																	

事業区分	継続	事業名	毛皮革産業振興協議会負担金事業（高付加価値事業）				
所管課	商工産業課		(農林商工部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	奈良県と宇陀市の地場産業である毛皮革産業をさらに市外や奈良県外に大きくPRし、良質な製品を手にとっていただく機会を増やす。 また、新規製品開発のきっかけとなるデザインコンテストや、技術・モチベーション向上の促進に向けた既存事業者の研修会、人材（技術取得者）の育成に向けた技術講習等を行い、産業の活性化・振興を図る。				区分	No.	区分名
					款	6	商工費
					項	1	商工費
					目	4	産業振興センター費
事業	40	産業振興センター費					
根拠条例等							
総合計画	基本計画 3-4-2 地元事業所活動の促進・支援						
事業概要 (理由含)	毛皮革産業振興協議会が実施する毛皮革製品PRのためのデザイン促進事業、毛皮革産業人材育成事業に対する負担金 ①毛皮革製品デザイン促進事業 都心部等で、商談会や展示会などを行いPRする。デザインコンテスト、モニター調査等で新規商品や既存商品の磨き上げを行う。また異業種間の交流も取り入れた企画を行い、産業の活性化を図る。 ②毛皮革産業人材育成事業 毛皮革産業の技術習得者の育成、モチベーションの向上を図るための県外研修会、講演会への参加を行う。 総事業費 5,831,200円 うち国庫補助金 3,353,067円（協議会へ直接補助） 市負担金 2,478,133円 旅費 156,240円				財源の内訳（単位：千円）		
					分担金・負担金		
				使用料・手数料			
				国費			
				県費			
				市債			
				その他			
				一般財源	2,636		
補正増減 内容 (補正前、 補正後)	(単位：千円)				補正額	2,636	
	科目	補正前	補正額	補正後	R2補正前 予算額	2,400	
旅費		0	157	157	R2現計 予算額	5,036	
負担金、補助及び交付金		2,400	2,479	4,879			
合計		2,400	2,636	5,036	特定財源の状況		
備考							

事業区分	継続	事業名	ナシガ谷前処理場機械設備改修事業										
所管課	商工産業課 (農林商工部)		宇陀市一般会計予算										
事業の目的	地場産業である毛皮革産業における工場排水の一次処理を行うことにより、室生ダムの水源である宇陀川並びに芳野川の水質保全と地場産業の振興を図るため、老朽化する機械設備の改修を行う。			区分	No.	区分名							
				款	6	商工費							
				項	1	商工費							
				目	5	ナシガ谷前処理場運営費							
事業	40	ナシガ谷前処理場運営費											
根拠条例等													
総合計画	基本計画 3-4-2 地元事業所活動の促進・支援												
事業概要 (理由含)	奈良県毛皮革工場団地内の工場で排出される汚水の前処理施設における機械設備の改修			財源の内訳 (単位: 千円)									
				分担金・負担金									
補正増減 内容 (補正前、 補正後)	(単位: 千円) <table border="1"> <thead> <tr> <th>科目</th> <th>補正前</th> <th>補正額</th> <th>補正後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>工事請負費</td> <td>7,500</td> <td>73,185</td> <td>80,685</td> </tr> </tbody> </table>			科目	補正前	補正額	補正後	工事請負費	7,500	73,185	80,685	使用料・手数料	
				科目	補正前	補正額	補正後						
				工事請負費	7,500	73,185	80,685						
				国費									
				県費									
				市債	73,100								
				その他									
				一般財源	85								
補正額	73,185												
R2補正前 予算額	7,500												
R2現計 予算額	80,685												
備考				特定財源の状況									
				過疎対策事業債 73,100千円									

事業区分	継続	事業名	市道登記業務（未登記整理）										
所管課	建設課	(建設部)	宇陀市一般会計予算										
事業の目的	市道未登記部分における境界明示、分筆登記業務を実施し道路区域の確定を行う。			区分	No.	区分名							
				款	7	土木費							
				項	1	土木管理費							
				目	1	土木総務費							
事業	1	本庁土木総務費											
根拠条例等													
総合計画	基本計画 2-3-1 安全で快適な道路環境の維持・整備												
事業概要 (理由含)	未登記となっている市道の登記委託 3,000千円 【路線】 大宇陀出新地区 市道赤砂利万六線			財源の内訳（単位：千円）									
				分担金・負担金									
				使用料・手数料									
				国費									
				県費									
				市債									
				その他									
補正増減 内容 (補正前、 補正後)	(単位：千円)			一般財源	3,000								
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>科目</th> <th>補正前</th> <th>補正額</th> <th>補正後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>登記測量業務委託料</td> <td>3,000</td> <td>3,000</td> <td>6,000</td> </tr> </tbody> </table>			科目	補正前	補正額	補正後	登記測量業務委託料	3,000	3,000	6,000	補正額	3,000
	科目	補正前	補正額	補正後									
	登記測量業務委託料	3,000	3,000	6,000									
				R2補正前 予算額	3,000								
			R2現計 予算額	6,000									
			特定財源の状況										
備考													

事業区分	継続	事業名	法定外公共物維持事業			
所管課	地籍調査課 (建設部)		宇陀市一般会計予算			
事業の目的	法定外公共物の維持管理に係る業務を実施し、市民の生活環境の改善、安全性、利便性の向上を図る。			区分	No.	区分名
				款	7	土木費
				項	2	道路橋梁費
				目	2	道路維持費
事業	5	法定外公共物維持費				
根拠条例等						
総合計画	基本計画 2-3-1 安全で快適な道路環境の維持・整備					
事業概要 (理由含)	法定外公共物の維持修繕に必要な原材料の購入 ・里道 2自治会 ・水路 1自治会			財源の内訳 (単位:千円)		
				分担金・負担金		
			使用料・手数料			
			国費			
			県費			
			市債			
			その他			
			一般財源	1,100		
補正増減 内容 (補正前、 補正後)	(単位:千円)			補正額	1,100	
	科目	補正前	補正額	補正後		
	旅費	80	0	80		
	役務費	2	0	2		
	使用料及び賃借料	476	0	476	R2補正前 予算額	9,908
	工事請負費	8,550	0	8,550		
	原材料費	800	1,100	1,900	R2現計 予算額	11,008
合計	9,908	1,100	11,008			
			特定財源の状況			
備考						

事業区分	継続	事業名	河川維持補修事業			
所管課	建設課	(建設部)	宇陀市一般会計予算			
事業の目的	市内の準用河川の適正な維持管理を行い、災害を未然に防止し、市民生活の安全を確保する。			区分	No.	区分名
				款	7	土木費
				項	3	河川費
				目	1	河川総務費
事業	1	本庁河川総務費				
根拠条例等	河川法第 15 条の 2					
総合計画	基本計画 2-4-1 災害の未然防止対策の推進					
事業概要 (理由含)	護岸改修工事 20,000千円 (大宇陀西山地区、本郷川 L=200m)			財源の内訳 (単位:千円)		
				分担金・負担金		
			使用料・手数料			
			国費			
			県費			
			市債		20,500	
			その他			
			一般財源		▲ 500	
補正増減 内容 (補正前、 補正後)	補正前	3,000千円	補正額		20,000	
	補正額	20,000千円	R2補正前 予算額		3,000	
	補正後	23,000千円	R2現計 予算額		23,000	
			特定財源の状況			
			緊急自然災害防止対策事業債 20,500千円			
備考						

事業区分	新規	事業名	県と市の連携まちづくり推進事業				
所管課	まちづくり推進課		(建設部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	人口の急激な減少と高齢化により、住民が安心できる健康で快適な生活環境を実現することが重要となっている。地域性を活かした賑わいのある住みよいまちづくりを推進するため、奈良県と締結したまちづくりに関する包括協定に定めた拠点について、持続的発展や活性化を企図したまちづくりのための基本計画の策定及び基本計画に基づいた事業の推進を図る。				区分	No.	区分名
					款	7	土木費
					項	4	都市計画費
					目	1	都市計画総務費
事業	3	本庁都市計画総務費（まちづくり推進事業）					
根拠条例等							
総合計画	基本計画 2-1-1 良好な景観や環境に配慮したまちの形成						
事業概要 (理由含)	まちづくり基本計画の策定及び各事業推進のため、まちづくり検討協議会等との意見交換会開催費用				財源の内訳（単位：千円）		
					分担金・負担金		
					使用料・手数料		
					国費		
					県費		
					市債		
					その他		
					一般財源	400	
補正増減 内容 (補正前、 補正後)	(単位：千円)				補正額	400	
	科目	補正前	補正額	補正後	R2補正前 予算額		
旅費	0	32	32	R2現計 予算額	400		
需用費	0	208	208				
役務費	0	120	120				
使用料及び賃借料	0	40	40				
合計	0	400	400	特定財源の状況			
備考							

事業区分	新規	事業名	公園照明LED化事業		
所管課	公園課	(建設部)	宇陀市一般会計予算		
事業の目的	「水銀に関する水俣条約」の国際条約及び「水銀による環境汚染の防止に関する法律」により、製造の禁止、輸出入も原則禁止となることから、老朽化した水銀灯は省エネ化を見越しLED化を進める。		区分	No.	区分名
			款	7	土木費
			項	4	都市計画費
			目	2	公園費
事業	1	公園費			
根拠条例等	都市公園法に基づき宇陀市公園条例				
総合計画	基本計画 5-3-1 公園・緑地の維持・管理				
事業概要 (理由含)	公園利用者に安心・安全、心の安らぎを与えるため、日常点検は元より公園内施設の長寿命化に重点を置き、器具・遊具更新に努め、地域住民の憩いの場となる環境を整えている。 また、夜間、早朝の公園園路を利用したウォーキングの実施など健康管理につなげる身近な運動としての利用も増えており、公園照明は防犯の役割も担っている。 [事業内容] 既存の照明器具本体は再利用し、水銀灯を撤去しLED球を交換する。併せて電源装置も交換する。 (LED照明球4個(電源装置交換)・LED防犯灯2基)		財源の内訳 (単位:千円)		
			分担金・負担金		
補正増減内容 (補正前、補正後)	補正前 0千円 補正額 620千円 補正後 620千円		使用料・手数料		
			国費		
			県費		
			市債	600	
			その他		
			一般財源	20	
			補正額	620	
R2補正前 予算額					
R2現計 予算額	620				
備考			特定財源の状況		
			過疎対策事業債	600千円	

事業区分	新規	事業名	室生不思木の森公園木製遊具撤去		
所管課	公園課	(建設部)	宇陀市一般会計予算		
事業の目的	市内公園施設の適正な維持管理を行うことにより、公園利用者が安心・快適に利用できる空間の維持に努める。		区分	No.	区分名
			款	7	土木費
			項	4	都市計画費
			目	2	公園費
事業	1	公園費			
根拠条例等	都市公園法に基づき宇陀市公園条例				
総合計画	基本計画 5-3-1 公園・緑地の維持・管理				
事業概要 (理由含)	老朽化により利用禁止としている室生不思木の森公園内の木製遊具の撤去 2,200千円		財源の内訳 (単位:千円)		
			分担金・負担金		
			使用料・手数料		
			国費		
			県費		
			市債	2,200	
			その他		
一般財源					
補正増減 内容 (補正前、 補正後)	補正前 0千円		補正額	2,200	
	補正額 2,200千円		R2補正前 予算額		
	補正後 2,200千円		R2現計 予算額	2,200	
備考			特定財源の状況		
			過疎対策事業債	2,200千円	

事業区分	新規	事業名	榛原白樺台公園施設改修事業		
所管課	公園課	(建設部)	宇陀市一般会計予算		
事業の目的	市内公園施設において、老朽化や改修が必要な箇所 で、利用者が安心して利用出来る施設整備を行うこと により、地域の活性化や安心安全なまちづくりの推進を図 る。		区分	No.	区分名
			款	7	土木費
			項	4	都市計画費
			目	2	公園費
			事業	1	公園費
根拠条例等	都市公園法に基づき宇陀市公園条例				
総合計画	基本計画 5-3-1 公園・緑地の維持・管理				
事業概要 (理由含)	安心安全な利用に向けた公園施設の改修工事 ・榛原白樺台公園整備工事 3,658千円		財源の内訳 (単位:千円)		
			分担金・負担金		
			使用料・手数料		
			国費		
			県費		
			市債	3,400	
			その他		
一般財源	258				
補正増減 内容 (補正前、 補正後)	補正前 0千円 補正額 3,658千円 補正後 3,658千円		補正額	3,658	
			R2補正前 予算額		
			R2現計 予算額	3,658	
			特定財源の状況		
			合併特例債	3,400千円	
備考					

事業区分	新規	事業名	平成榛原子供のもり公園施設調査事業			
所管課	公園課	(建設部)	宇陀市一般会計予算			
事業の目的	平成榛原子供のもり公園は、21世紀を担う子ども達の健やかな成長を促すと共に、各世代間の交流の場としての対話を生み、自然環境や社会性を育む場の提供を目的に、平成13年4月にオープンし、維持管理を行っている。また、子供のもり公園活性化協会をバックアップするための、単なる維持管理だけではなく、利用者の安全確保、利便性を追求しつつ効率的に公園の運営を行う。			区分	No.	区分名
				款	7	土木費
				項	4	都市計画費
				目	2	公園費
				事業	62	子供のもり公園費
根拠条例等	都市公園法に基づき宇陀市公園条例					
総合計画	基本計画 5-3-1 公園・緑地の維持・管理					
事業概要 (理由含)	開園後19年が経過し施設が老朽化していることから、長寿命化計画を策定するため、施設の空調設備等の調査を行う。 公園施設調査委託 1,078千円			財源の内訳 (単位:千円)		
				分担金・負担金		
補正増減 内容 (補正前、 補正後)	補正前 0千円 補正額 1,078千円 補正後 1,078千円			使用料・手数料		
				国費		
				県費		
				市債		
				その他		
				一般財源	1,078	
				補正額	1,078	
R2補正前 予算額						
R2現計 予算額	1,078					
備考				特定財源の状況		

事業区分	新規	事業名	防災情報強化事業			
所管課	危機管理課		(総務部)			
			宇陀市一般会計予算			
事業の目的	コロナ禍で災害が発生した時に、市の避難拠点となる指定避難所等にて、市が避難情報や生活支援情報やライフラインの復旧状況等の情報を避難者へ提供するために、避難所における防災情報の強化を行う。			区分	No.	区分名
				款	8	消防費
				項	1	消防費
				目	3	災害対策費
事業	6	新型コロナウイルス感染症対策事業費				
根拠条例等						
総合計画	基本計画 2-4-2 防災・消防体制の確立					
事業概要 (理由含)	災害時において、市の情報発信ツールの強みである、「うだチャン11」を利用した「緊急情報」や「避難情報」、「新型コロナウイルス感染症情報」等を避難者へいち早く情報提供するため、TV配線のない施設へCATVの導入及びTV機器を設置する。			財源の内訳 (単位：千円)		
	○イントラ整備 室生山上公園芸術の森 (1,000千円) ○こまどりテレビ配線整備17施設 (9,366千円) ○60インチテレビ及びテレビスタンド18台 (3,933千円)			分担金・負担金		
補正増減内容 (補正前、補正後)	(単位：千円)			使用料・手数料		
	科目	補正前	補正額	国費	14,299	
	委託料	0	1,000	県費		
	工事請負費	0	9,366	市債		
	備品購入費	9,972	3,933	その他		
	合計	0	14,299	一般財源		
			補正額	14,299		
			R2補正前 予算額			
			R2現計 予算額	14,299		
			特定財源の状況			
			新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 14,299千円			
備考						

事業区分	継続	事業名	避難所等安全・安心確保事業				
所管課	危機管理課		(総務部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	新型コロナウイルス感染症の第2波・第3波に備え、避難所等での公共的空間の衛生環境を保つ。				区分	No.	区分名
					款	8	消防費
					項	1	消防費
					目	3	災害対策費
事業	6	新型コロナウイルス感染症対策事業費					
根拠条例等							
総合計画	基本計画 2-4-2 防災・消防体制の確立						
事業概要 (理由含)	市が主催するイベントや市内各公共施設での事業において、感染防止を徹底するために、人工知能(AI)顔認証技術を活用した「高速検温機能付顔認証認定システム」を購入する。				財源の内訳(単位:千円)		
					分担金・負担金		
					使用料・手数料		
					国費	520	
					県費		
					市債		
					その他		
					一般財源		
補正増減 内容 (補正前、 補正後)	(単位:千円)				補正額	520	
	科目	補正前	補正額	補正後	R2補正前 予算額	23,014	
	需用費	12,930	0	12,930	R2現計 予算額	23,534	
	役務費	112	0	112	特定財源の状況 新型コロナウイルス感染症対応地 方創生臨時交付金 520千円		
	備品購入費	9,972	520	10,492			
	合計	23,014	520	23,534			
備考							

事業区分	新規	事業名	消防機庫整備事業									
所管課	危機管理課		(総務部)		宇陀市一般会計予算							
事業の目的	消防団再編計画に基づき、地域の防災活動の拠点として老朽化した施設整備、消防車両の規格変更への対応及び消防団活動の福利厚生の充実を図るため、消防機庫の集約及び新築、増築等を行い、災害に強い消防団組織の構築と、地域の防災拠点を整備することで、地域防災力の向上を図る。				区分	No.	区分名					
					款	8	消防費					
					項	1	消防費					
					目	5	消防施設費					
					事業	1	本庁消防施設費					
根拠条例等												
総合計画	基本計画 2-4-2 防災・消防体制の確立											
事業概要 (理由含)	消防団再編計画に基づく消防機庫整備事業 消防機庫整備工事設計業務委託料 3,960円 (単位:千円)				財源の内訳 (単位:千円)							
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>科目名</th> <th>予算額</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>委託料</td> <td>3,960</td> <td>工事設計業務室生第3分団</td> </tr> </tbody> </table>				科目名	予算額	備考	委託料	3,960	工事設計業務室生第3分団	分担金・負担金	
科目名	予算額	備考										
委託料	3,960	工事設計業務室生第3分団										
補正増減 内容 (補正前、 補正後)	補正前 0千円 補正額 3,960千円 補正後 3,960千円				使用料・手数料							
					国費							
					県費							
					市債	3,900						
					その他							
					一般財源	60						
					補正額	3,960						
R2補正前 予算額												
R2現計 予算額	3,960											
備 考					特定財源の状況							
					緊急防災・減災事業債 3,900千円							

事業区分	新規	事業名	消防ポンプ自動車購入事業				
所管課	危機管理課		(総務部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	宇陀市民の生命、身体、財産を守るという消防団の責任を果たすため、消防車両の更新を行い、消防団活動の強化を図る。				区分	No.	区分名
					款	8	消防費
					項	1	消防費
					目	5	消防施設費
事業	1	本庁消防施設費					
根拠条例等							
総合計画	基本計画 2-4-2 防災・消防体制の確立						
事業概要 (理由含)	消防団再編計画に基づき、消防ポンプ自動車1台を更新する。				財源の内訳 (単位: 千円)		
					分担金・負担金		
					使用料・手数料		
					国費		
					県費		
					市債	27,500	
					その他		
					一般財源	89	
補正増減 内容 (補正前、 補正後)	(単位: 千円)				補正額	27,589	
					R2補正前 予算額		
					R2現計 予算額	27,589	
					特定財源の状況		
					緊急防災・減災事業債 27,500千円		
備考							

事業区分	継続	事業名	消防施設保全管理事業																							
所管課	危機管理課		(総務部)		宇陀市一般会計予算																					
事業の目的	消防力の強化・維持を図るため、消防施設の保全、整備を行う。				区分	No.	区分名																			
					款	8	消防費																			
					項	1	消防費																			
					目	5	消防施設費																			
事業	1	本庁消防施設費																								
根拠条例等																										
総合計画	基本計画 2-4-2 防災・消防体制の確立																									
事業概要 (理由含)	老朽化により大宇陀第3分団消防機庫の屋根部分の損傷が著しいため修繕を行う。 消防機庫屋根塗装修繕 屋根面積 185㎡				財源の内訳 (単位:千円)																					
					分担金・負担金																					
					使用料・手数料																					
					国費																					
					県費																					
					市債																					
					その他																					
一般財源	1,771																									
補正増減内容 (補正前、補正後)	(単位:千円) <table border="1"> <thead> <tr> <th>科目</th> <th>補正前</th> <th>補正額</th> <th>補正後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>需用費</td> <td>2,000</td> <td>1,771</td> <td>3,771</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>200</td> <td>0</td> <td>200</td> </tr> <tr> <td>原材料費</td> <td>77</td> <td>0</td> <td>77</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>2,277</td> <td>1,771</td> <td>4,048</td> </tr> </tbody> </table>				科目	補正前	補正額	補正後	需用費	2,000	1,771	3,771	役務費	200	0	200	原材料費	77	0	77	合計	2,277	1,771	4,048	補正額	1,771
					科目	補正前	補正額	補正後																		
					需用費	2,000	1,771	3,771																		
					役務費	200	0	200																		
					原材料費	77	0	77																		
合計	2,277	1,771	4,048																							
R2補正前 予算額	2,277																									
R2現計 予算額	4,048																									
特定財源の状況																										
備考																										

事業区分	新規	事業名	自主防災パワーアップ事業		
所管課	危機管理課 (総務部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	自治会等に軽可搬式ポンプを貸与し、初期消火活動力を強化することで火災被害の軽減を図るとともに、市民の生命及び財産の安全を確保することを目的とする。		区分	No.	区分名
			款	8	消防費
			項	1	消防費
			目	5	消防施設費
事業	1	本庁消防施設費			
根拠条例等					
総合計画	基本計画 2-4-2 防災・消防体制の確立				
事業概要 (理由含)	軽可搬式ポンプ及び収納庫を購入し、初期消火活動力の強化を図るために自治会等へ貸与する。 軽可搬式ポンプ 3台		財源の内訳 (単位: 千円)		
			分担金・負担金		
			使用料・手数料		
			国費		
			県費		
			市債		
			その他		
			一般財源	2,512	
補正増減 内容 (補正前、 補正後)	補正前	0千円	補正額	2,512	
	補正額	2,512千円	R2補正前 予算額		
	補正後	2,512千円	R2現計 予算額	2,512	
			特定財源の状況		
備考					

事業区分	継続	事業名	英語指導助手設置事業			
所管課	教育総務課	(教育委員会事務局)	宇陀市一般会計予算			
事業の目的	現在、「英語指導助手設置事業」及び「外国青年招致事業」により、就学前施設及び小中学校に4名のALT（外国語指導助手）を配置している。9月末で「外国青年招致事業（JETプログラム）」により配置している1名のALTが退任するため、後任のALTを要望しているが、新型コロナウイルス感染症の影響により、入国の見通しが立たない状況である。 代替措置として、民間事業者によりALTを配置し、外国語に係る学習機会を保障する。			区分	No.	区分名
				款	9	教育費
				項	1	教育総務費
				目	2	事務局費
事業	2	新型コロナウイルス感染症対策事業費				
根拠条例等						
総合計画	基本計画 4-2-1 学校教育内容の充実					
事業概要 (理由含)	民間事業者からのALT（1名）を欠員となる榛原中学校及び室生中学校に配置する。 音声を中心に外国語に慣れ親しませる活動を通じて、言語や文化について体験的に理解を深めるとともに、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成する。			財源の内訳（単位：千円）		
				分担金・負担金		
補正増減 内容 (補正前、 補正後)	補正前	0千円	国費 1,773 県費 市債 その他 一般財源 1,035 補正額 2,808 R2補正前 予算額 R2現計 予算額 2,808	使用料・手数料		
	補正額	2,808千円				
	補正後	2,808千円				
	国費	1,773				
	県費					
	市債					
	その他					
一般財源	1,035					
補正額	2,808					
R2補正前 予算額						
R2現計 予算額	2,808					
備考				特定財源の状況		
				新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 1,773千円		

事業区分	継続	事業名	菟田野小学校図書購入事業（寄附分）																			
所管課	教育総務課		(教育委員会事務局)		宇陀市一般会計予算																	
事業の目的	寄附金を財源として図書の購入を行い、教育環境の充実を図る。				区分	No.	区分名															
					款	9	教育費															
					項	2	小学校費															
					目	2	教育振興費															
事業	6	菟田野小学校費																				
根拠条例等																						
総合計画	基本計画 4-2-2 学校の教育環境の充実																					
事業概要 (理由含)	菟田野小学校に児童用図書を購入する。 児童用図書 30,000円				財源の内訳（単位：千円）																	
					分担金・負担金																	
					使用料・手数料																	
					国費																	
					県費																	
					市債																	
					その他	30																
一般財源																						
補正増減 内容 (補正前、 補正後)	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="4">(単位：千円)</th> </tr> <tr> <th>科目</th> <th>補正前</th> <th>補正額</th> <th>補正後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>備品購入費</td> <td>571</td> <td>30</td> <td>601</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>571</td> <td>30</td> <td>601</td> </tr> </tbody> </table>				(単位：千円)				科目	補正前	補正額	補正後	備品購入費	571	30	601	合計	571	30	601	補正額	30
					(単位：千円)																	
					科目	補正前	補正額	補正後														
					備品購入費	571	30	601														
合計	571	30	601																			
R2補正前 予算額	571																					
R2現計 予算額	601																					
備 考					特定財源の状況																	
					教育総務費寄附金	30千円																

事業区分	継続	事業名	菟田野中学校備品購入事業（寄附分）																			
所管課	教育総務課		(教育委員会事務局)		宇陀市一般会計予算																	
事業の目的	寄附金を財源として備品の購入を行い、教育環境の充実を図る。				区分	No.	区分名															
					款	9	教育費															
					項	3	中学校費															
					目	2	教育振興費															
事業	3	菟田野中学校費																				
根拠条例等																						
総合計画	基本計画 4-2-2 学校の教育環境の充実																					
事業概要 (理由含)	菟田野中学校に備品を購入する。 教育備品 30,000円				財源の内訳（単位：千円）																	
					分担金・負担金																	
					使用料・手数料																	
					国費																	
					県費																	
					市債																	
					その他	30																
一般財源																						
補正増減 内容 (補正前、 補正後)	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="4">(単位：千円)</th> </tr> <tr> <th>科目</th> <th>補正前</th> <th>補正額</th> <th>補正後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>備品購入費</td> <td>600</td> <td>30</td> <td>630</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>600</td> <td>30</td> <td>630</td> </tr> </tbody> </table>				(単位：千円)				科目	補正前	補正額	補正後	備品購入費	600	30	630	合計	600	30	630	補正額	30
					(単位：千円)																	
					科目	補正前	補正額	補正後														
					備品購入費	600	30	630														
合計	600	30	630																			
R2補正前 予算額	600																					
R2現計 予算額	630																					
備 考					特定財源の状況																	
					教育総務費寄附金	30千円																

事業区分	継続	事業名	外国青年招致事業				
所管課	教育総務課		(教育委員会事務局)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	一般財団法人自治体国際化協会の「外国青年招致事業（JETプログラム）」により派遣されているALT（外国語指導助手）が9月末で退任するため、後任のALTの配置を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、入国の見通しが立たないため、代替措置として、民間事業者によりALTを配置する。そのことにより不用となる報酬を減額する。				区分 No.	区分名	
					款	9	教育費
					項	3	中学校費
					目	3	外国青年招致事業費
事業	1	外国青年招致事業費					
根拠条例等							
総合計画	基本計画 4-2-1 学校教育内容の充実						
事業概要 (理由含)	【報酬】 345千円×3ヵ月=1,035千円				財源の内訳（単位：千円）		
					分担金・負担金		
				使用料・手数料			
				国費			
				県費			
				市債			
				その他			
				一般財源	▲ 1,035		
補正増減内容 (補正前、補正後)	(単位：千円)				補正額	▲ 1,035	
	科目	補正前	補正額	補正後	R2補正前 予算額	9,233	
	報酬	8,120	△ 1,035	7,085	R2現計 予算額	8,198	
	旅費	503	0	503	特定財源の状況		
	需用費	10	0	10			
	備品購入費	100	0	100			
	負担金、補助及び交付金	500	0	500			
合計	9,233	△ 1,035	8,198				
備考							

事業区分	新規	事業名	成人式新型コロナウイルス感染症対策事業				
所管課	生涯学習課		(教育委員会事務局)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	コロナ禍の中において、新しい生活様式に対応し、感染症対策を十分に図りながら、安全で安心して市全体で未来を担う新成人を祝福し、社会における成人としての自覚と周りの方々や地域に対する感謝の気持ちを醸成するとともに、将来の活躍と幸せを願う。				区分	No.	区分名
					款	9	教育費
					項	5	社会教育費
					目	1	社会教育総務費
事業	3	新型コロナウイルス感染症対策事業費					
根拠条例等							
総合計画	基本計画 4-3-1 生涯学習環境の充実						
事業概要 (理由含)	ソーシャルディスタンスを確保するため、令和3年成人式の会場を例年開催している宇陀市文化会館から宇陀市総合体育館へ変更して実施するための会場の設営や感染予防対策の徹底に要する経費。 ○新成人対象者数 248名 (R2年6月時点) ※令和2年成人式参加者 計495名 ・新成人213名、来賓51名、主催者(スタッフ含)52名、委託業者9名、一般観覧者(家族等)170名 ○事業概要 ・成人式会場設営等(床養生シート敷設、舞台等設営、音響照明、暖房、看板等)				財源の内訳 (単位:千円)		
					分担金・負担金		
					使用料・手数料		
					国費	2,158	
					県費		
					市債		
					その他		
一般財源							
補正増減内容 (補正前、補正後)	(単位:千円)				補正額	2,158	
	科目	補正前	補正額	補正後	R2補正前 予算額		
	需用費	0	50	50	R2現計 予算額	2,158	
	委託料	0	2,108	2,108	特定財源の状況		
	合計	0	2,158	2,158	新型コロナウイルス感染症対応 地方創生臨時交付金 2,158円		
備考							

事業区分	新規	事業名	中央公民館大宇陀分館屋根修繕事業		
所管課	公民館	(教育委員会事務局)	宇陀市一般会計予算		
事業の目的	社会教育法に基づき、宇陀市内の住民のために、実生活に即する教育、学術及び文化に関する各種講座の開設を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的とする。		区分	No.	区分名
			款	9	教育費
			項	5	社会教育費
			目	2	公民館費
事業	1	本庁公民館費			
根拠条例等	宇陀市公民館条例				
総合計画	基本計画 4-3-1 生涯学習環境の充実				
事業概要 (理由含)	中央公民館大宇陀分館大ホールが雨漏りしているため、樋接合部分及び屋根の一部に防水加工を施し、応急的に修繕する。		財源の内訳 (単位：千円)		
			分担金・負担金		
			使用料・手数料		
			国費		
			県費		
			市債		
			その他		
			一般財源	484	
補正増減 内容 (補正前、 補正後)	補正前	0千円	補正額	484	
	補正額	484千円	R2補正前 予算額		
	補正後	484千円	R2現計 予算額	484	
			特定財源の状況		
備考					

事業区分	継続	事業名	農地・農業用施設災害復旧事業																																					
所管課	農林課	(農林商工部)	宇陀市一般会計予算																																					
事業の目的	自然災害により、農地・農業用施設に被害が発生したため、復旧事業を実施する。			区分	No.	区分名																																		
				款	10	災害復旧費																																		
				項	1	農林業施設災害復旧費																																		
				目	1	農業災害復旧費																																		
事業	1	農業災害復旧費																																						
根拠条例等																																								
総合計画	基本計画 3-3-1 農業生産基盤の整備と農地の保全																																							
事業概要 (理由含)	令和2年6月18日～19日、7月3日～4日、7月8日～9日の豪雨により被災した農地及び農業用施設の復旧事業を実施する。 ■工事請負費 23,700千円 復旧箇所数 8箇所 農地災害復旧箇所(補助) 農地 4箇所(国50%、市25%、分担金25%) 農業用施設災害復旧箇所(単独) 農道 1箇所 農業用施設(井堰) 1箇所 農業用施設(溜池) 2箇所			財源の内訳(単位:千円)																																				
	(単位:千円) <table border="1"> <thead> <tr> <th>科目</th> <th>補正前</th> <th>補正額</th> <th>補正後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>委託料</td> <td>500</td> <td>0</td> <td>500</td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td>3,000</td> <td>23,700</td> <td>26,700</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>3,500</td> <td>23,700</td> <td>27,200</td> </tr> </tbody> </table>			科目	補正前	補正額	補正後	委託料	500	0	500	工事請負費	3,000	23,700	26,700	合計	3,500	23,700	27,200	<table border="1"> <tbody> <tr> <td>分担金・負担金</td> <td>3,832</td> </tr> <tr> <td>使用料・手数料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>国費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>県費</td> <td>5,900</td> </tr> <tr> <td>市債</td> <td>10,600</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>3,368</td> </tr> <tr> <td>補正額</td> <td>23,700</td> </tr> <tr> <td>R2補正前 予算額</td> <td>3,500</td> </tr> <tr> <td>R2現計 予算額</td> <td>27,200</td> </tr> </tbody> </table>		分担金・負担金	3,832	使用料・手数料		国費		県費	5,900	市債	10,600	その他		一般財源	3,368	補正額	23,700	R2補正前 予算額	3,500	R2現計 予算額
科目	補正前	補正額	補正後																																					
委託料	500	0	500																																					
工事請負費	3,000	23,700	26,700																																					
合計	3,500	23,700	27,200																																					
分担金・負担金	3,832																																							
使用料・手数料																																								
国費																																								
県費	5,900																																							
市債	10,600																																							
その他																																								
一般財源	3,368																																							
補正額	23,700																																							
R2補正前 予算額	3,500																																							
R2現計 予算額	27,200																																							
補正増減 内容 (補正前、 補正後)																																								
備考				特定財源の状況 農地農業用施設災害復旧事業分担金 3,832千円 農地農業用施設災害復旧事業補助金 5,900千円 農地農業用施設災害復旧事業債 10,600千円																																				

事業区分	継続	事業名	公共土木施設災害復旧事業																														
所管課	建設課	(建設部)	宇陀市一般会計予算																														
事業の目的	市道等の公共土木施設が令和2年7月豪雨による災害からの速やかに復旧を行い、安全で快適な道路環境を確保する。			区分	No.	区分名																											
				款	10	災害復旧費																											
				項	2	公共土木施設災害復旧費																											
				目	1	公共土木施設災害復旧費																											
事業	1	本庁公共土木施設災害復旧費																															
根拠条例等																																	
総合計画	基本計画 2-3-1 安全で快適な道路環境の維持・整備																																
事業概要 (理由含)	令和2年7月8日~9日の豪雨による公共土木施設災害復旧工事を実施する。			財源の内訳 (単位:千円)																													
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="3">(単位:千円)</th> </tr> <tr> <th>内容</th> <th>数量</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>公共土木施設災害復旧工事</td> <td>36箇所</td> <td>115,700</td> </tr> <tr> <td>事務費</td> <td>1式</td> <td>500</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td>116,200</td> </tr> </tbody> </table>			(単位:千円)			内容	数量	金額	公共土木施設災害復旧工事	36箇所	115,700	事務費	1式	500	合計		116,200	<table border="1"> <tbody> <tr> <td>分担金・負担金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料・手数料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>国費</td> <td>12,873</td> </tr> <tr> <td>県費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市債</td> <td>49,400</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>53,927</td> </tr> </tbody> </table>		分担金・負担金		使用料・手数料		国費	12,873	県費		市債	49,400	その他		一般財源
(単位:千円)																																	
内容	数量	金額																															
公共土木施設災害復旧工事	36箇所	115,700																															
事務費	1式	500																															
合計		116,200																															
分担金・負担金																																	
使用料・手数料																																	
国費	12,873																																
県費																																	
市債	49,400																																
その他																																	
一般財源	53,927																																
補正増減 内容 (補正前、補正後)	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="4">(単位:千円)</th> </tr> <tr> <th>科目</th> <th>補正前</th> <th>補正額</th> <th>補正後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>需用費</td> <td>0</td> <td>500</td> <td>500</td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td>20,000</td> <td>115,700</td> <td>135,700</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>20,000</td> <td>116,200</td> <td>136,200</td> </tr> </tbody> </table>			(単位:千円)				科目	補正前	補正額	補正後	需用費	0	500	500	工事請負費	20,000	115,700	135,700	合計	20,000	116,200	136,200	<table border="1"> <tbody> <tr> <td>補正額</td> <td>116,200</td> </tr> <tr> <td>R2補正前 予算額</td> <td>20,000</td> </tr> <tr> <td>R2現計 予算額</td> <td>136,200</td> </tr> </tbody> </table>		補正額	116,200	R2補正前 予算額	20,000	R2現計 予算額	136,200		
	(単位:千円)																																
科目	補正前	補正額	補正後																														
需用費	0	500	500																														
工事請負費	20,000	115,700	135,700																														
合計	20,000	116,200	136,200																														
補正額	116,200																																
R2補正前 予算額	20,000																																
R2現計 予算額	136,200																																
備考				特定財源の状況 公共土木施設災害復旧費負担金 12,873千円 現年発生補助災害復旧事業債 6,400千円 現年発生単独災害復旧事業債 43,000千円																													

事業区分	継続	事業名	法定外公共物災害復旧事業																														
所管課	地籍調査課 (建設部)		宇陀市一般会計予算																														
事業の目的	令和2年7月豪雨により被災した法定外公共物の機能回復を行う。			区分	No.	区分名																											
				款	10	災害復旧費																											
				項	2	公共土木施設災害復旧費																											
				目	1	公共土木施設災害復旧費																											
事業	1	本庁公共土木施設災害復旧費																															
根拠条例等																																	
総合計画	基本計画 2-3-1 安全で快適な道路環境の維持・整備																																
事業概要 (理由含)	令和2年7月8日~9日の豪雨による法定外公共物の被災箇所にて緊急を要する箇所への原材料支給及び機械器具借上料 ①榛原 高井 里道崩落 L=15m ②室生 大野 水路閉塞 L=20m ③室生 下笠間 里道崩落 L= 7m ④菟田野 見田 里道補修 L= 5m ⑤榛原 桧枚 里道補修 L=15m			財源の内訳 (単位:千円)																													
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="3">(単位:千円)</th> </tr> <tr> <th>内容</th> <th>箇所数</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>里道</td> <td>4</td> <td>2,700</td> </tr> <tr> <td>水路</td> <td>1</td> <td>800</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td>3,500</td> </tr> </tbody> </table>			(単位:千円)			内容	箇所数	金額	里道	4	2,700	水路	1	800	合計		3,500	<table border="1"> <tbody> <tr> <td>分担金・負担金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料・手数料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>国費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>県費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>3,500</td> </tr> </tbody> </table>		分担金・負担金		使用料・手数料		国費		県費		市債		その他		一般財源
(単位:千円)																																	
内容	箇所数	金額																															
里道	4	2,700																															
水路	1	800																															
合計		3,500																															
分担金・負担金																																	
使用料・手数料																																	
国費																																	
県費																																	
市債																																	
その他																																	
一般財源	3,500																																
補正増減 内容 (補正前、 補正後)	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="4">(単位:千円)</th> </tr> <tr> <th>科目</th> <th>補正前</th> <th>補正額</th> <th>補正後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td>0</td> <td>2,150</td> <td>2,150</td> </tr> <tr> <td>原材料費</td> <td>0</td> <td>1,350</td> <td>1,350</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>0</td> <td>3,500</td> <td>3,500</td> </tr> </tbody> </table>			(単位:千円)				科目	補正前	補正額	補正後	使用料及び賃借料	0	2,150	2,150	原材料費	0	1,350	1,350	合計	0	3,500	3,500	<table border="1"> <tbody> <tr> <td>補正額</td> <td>3,500</td> </tr> <tr> <td>R2補正前 予算額</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R2現計 予算額</td> <td>3,500</td> </tr> </tbody> </table>		補正額	3,500	R2補正前 予算額		R2現計 予算額	3,500		
	(単位:千円)																																
科目	補正前	補正額	補正後																														
使用料及び賃借料	0	2,150	2,150																														
原材料費	0	1,350	1,350																														
合計	0	3,500	3,500																														
補正額	3,500																																
R2補正前 予算額																																	
R2現計 予算額	3,500																																
備考				特定財源の状況																													

事業区分	新規	事業名	新型コロナウイルス感染症に係る特殊勤務手当			
所管課	人事課	(総務部)	宇陀市国民健康保険事業特別会計（直診） 予算			
事業の目的	新型コロナウイルス感染症患者又はその疑いのある者等と接触する機会が増加することが見込まれることから、国に準じ条例改正を行い、従事した職員に対し特殊勤務手当の支給を行う。			区分	No.	区分名
				款	1	総務費
				項	1	施設管理費
				目	1	一般管理費
事業	1	一般管理費				
根拠条例等	宇陀市職員の特殊勤務手当に関する条例					
総合計画	基本計画 1-4-1 医療体制の充実					
事業概要 (理由含)	支給要件 【作業場所】 ・患者等が滞在し、又は汚染若しくは疑いのある区域など 【作業要件】 ・患者等に接して行う診察等 ・患者等が宿泊する施設内における連絡調整等 ・汚染又は疑いがある物件等の処理 【手当額】 作業1日当たり3,000円又は4,000円 4,000円×10回=40,000円			財源の内訳（単位：千円）		
				分担金・負担金		
補正増減 内容 (補正前、 補正後)	補正前 0千円 補正額 40千円 補正後 40千円			使用料・手数料		
				国費		
				県費		
				市債		
				その他	40	
				一般財源		
				補正額	40	
R2補正前 予算額						
R2現計 予算額	40					
備考				特定財源の状況		
				一般会計繰入金	40千円	

事業区分	継続	事業名	医師人件費・医師派遣負担金				
所管課	健康増進課	(健康福祉部)	宇陀市国民健康保険事業特別会計（直診） 予算				
事業の目的	国民健康保険法の規定に基づき、国民健康保険の被保険者等住民に対し療養の給付を行うため、宇陀市国民健康保険直営診療所を設置する。 過疎化・高齢化が進む医療過疎地域であり交通の便も悪く、総合的な診療を行う宇陀市立病院に行くにも不便であるため、へき地診療所において一次診療を行い、早期に病気の原因を見極めて、高度な医療が必要な場合は、宇陀市立病院と連携を図り、早期治療ができるよう医療体制の充実を促進する。				区分	No.	区分名
					款	1	総務費
					項	1	施設管理費
					目	1	一般管理費
事業	1	一般管理費					
根拠条例等							
総合計画	基本計画 1-4-1 医療体制の充実						
事業概要 (理由含)	医師人件費及び派遣医師に係る負担金等 ■10月就任医師人件費 給料 2,244千円 職員手当等 3,749千円 ■派遣医師に係る負担金等 職員手当等 1,358千円 ■負担金 奈良県 5,039千円 南和広域医療企業団 3,855千円 宇陀市立病院 ▲2,520千円				財源の内訳（単位：千円）		
					分担金・負担金		
				使用料・手数料			
				国費			
				県費			
				市債			
				その他			
				一般財源	13,725		
補正増減 内容 (補正前、 補正後)	[医師に係る分] (単位：千円)				補正額	13,725	
	科目	補正前	補正額	補正後	R2補正前 予算額	12,863	
				給与	0	2,244	2,244
				職員手当等	0	5,107	5,107
				報償費	2,468	0	2,468
				負担金、補助及び交付金	10,395	6,374	16,769
				合計	12,863	13,725	26,588
				R2現計 予算額		26,588	
				特定財源の状況			
備考							

事業区分	新規	事業名	新型コロナウイルス感染症に係る特殊勤務手当			
所管課	人事課	(総務部)	宇陀市介護保険事業特別会計予算			
事業の目的	新型コロナウイルス感染症患者又はその疑いのある者等と接触する機会が増加することが見込まれることから、国に準じ条例改正を行い、従事した職員に対し特殊勤務手当の支給を行う。			区分	No.	区分名
				款	4	地域支援事業費
				項	1	包括的支援事業・任意事業費
				目	1	地域包括支援センター費
事業	1	地域包括支援センター費				
根拠条例等	宇陀市職員の特殊勤務手当に関する条例					
総合計画	基本計画 1-1-3 介護予防の推進					
事業概要 (理由含)	支給要件 【作業場所】 ・患者等が滞在し、又は汚染若しくは疑いのある区域など 【作業要件】 ・患者等に接して行う診察等 ・患者等が宿泊する施設内における連絡調整等 ・汚染又は疑いがある物件等の処理 【手当額】 作業1日当たり3,000円又は4,000円 4,000円×20回=80,000円			財源の内訳 (単位:千円)		
				分担金・負担金		
補正増減内容 (補正前、補正後)	補正前 0千円 補正額 80千円 補正後 80千円			使用料・手数料		
				国費		
				県費		
				市債		
				その他	80	
				一般財源		
				補正額	80	
R2補正前 予算額						
R2現計 予算額	80					
備考				特定財源の状況		
				一般会計繰入金	80千円	

事業区分	新規	事業名	通いの場運営支援事業													
所管課	介護福祉課		(健康福祉部)		宇陀市介護保険事業特別会計予算											
事業の目的	一般介護予防事業においては、地域の互助、民間サービスとの役割を踏まえつつ、人と人とのつながりを通じて、参加者や通いの場が継続的に拡大していくような地域づくりを推進することが求められており、地域の実情を把握し、その効果の検証とPDCAサイクルにより事業展開を行う。				区分 No.	区分名										
					款	4	地域支援事業費									
					項	3	一般介護予防事業費									
					目	1	一般介護予防事業費									
事業	4	地域介護予防活動支援事業費														
根拠条例等	介護保険法（一般介護予防事業）															
総合計画	基本計画 1-1-3 介護予防の推進															
事業概要 (理由含)	住民主体の通いの場の住民参加状況等の現状把握を行うためのコンテンツの導入と分析を行う。また、住民自らIT機器を使用することができるかの検証や後期高齢者検診結果等と照合した体操の効果検証等を行う。 ・通いの場運営支援システムの導入 ・タブレットを導入し、参加者の情報をデータ化（モデル地区5地区） ・介護予防コンテンツの導入及び評価 ・収集したデータの分析 (単位:千円) <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>委託内容</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>環境構築</td> <td>3,740</td> </tr> <tr> <td>コンテンツ導入</td> <td>440</td> </tr> <tr> <td>ハードウェア</td> <td>281</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>4,461</td> </tr> </tbody> </table>				委託内容	合計	環境構築	3,740	コンテンツ導入	440	ハードウェア	281	合計	4,461	財源の内訳（単位：千円）	
					委託内容	合計										
環境構築	3,740															
コンテンツ導入	440															
ハードウェア	281															
合計	4,461															
		分担金・負担金														
		使用料・手数料														
		国費		4,461												
		県費														
		市債														
		その他														
		一般財源														
補正増減 内容 (補正前、 補正後)	補正前	0千円	補正額	4,461千円												
	補正額	4,461千円	R2補正前 予算額	0												
	補正後	4,461千円	R2現計 予算額	4,461												
			特定財源の状況													
		保険者努力支援交付金 4,461千円														
備考																

事業区分	新規	事業名	保養センター事業特別会計（施設修繕）												
所管課	観光課		(農林商工部)		宇陀市保養センター事業特別会計予算										
事業の目的	保養センター美榛苑の浴場設備に緊急性を伴う修繕が必要となったため、修繕を行い、利用者の安全と利便性の確保を図る。					区分	No.	区分名							
						款	1	資本的支出							
						項	1	建設改良費							
						目	1	美榛苑整備費							
						事業									
根拠条例等															
総合計画	基本計画 3-5-1 観光基盤の維持・整備														
事業概要 (理由含)	浴場の使用中止を回避するため貯水槽及び密閉式膨張タンクの緊急修繕を行う。 [修繕内容] 貯湯槽1台 2,777千円 密閉式膨張タンク 1,832千円 設置等関連工事 6,644千円					財源の内訳（単位：千円）									
						分担金・負担金									
						使用料・手数料									
						国費									
						県費									
						市債									
						その他	11,253								
						一般財源									
補正増減 内容 (補正前、 補正後)	(単位：千円)					補正額	11,253								
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>科目</th> <th>補正前</th> <th>補正額</th> <th>補正後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>繰出金</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td style="text-align: center;">11,253</td> <td style="text-align: center;">11,253</td> </tr> </tbody> </table>					科目	補正前	補正額	補正後	繰出金	0	11,253	11,253	R2補正前 予算額	
	科目	補正前	補正額	補正後											
	繰出金	0	11,253	11,253											
						R2現計 予算額	11,253								
					特定財源の状況										
					一般会計出資金	11,253千円									
備考															

事業区分	継続	事業名	宇陀市立病院事業（収益的収入及び支出）				
所管課	経営企画課		(宇陀市立病院)		宇陀市立病院事業会計予算		
事業の目的	新型コロナウイルス感染症の拡大防止に向け、新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業（医療分）による補助金を活用し、新型コロナウイルス感染症対策に必要な設備を整備することにより、医療提供体制を確保する。				区分	No.	区分名
					款		
					項		
					目		
事業							
根拠条例等							
総合計画	基本計画 1-4-1 医療体制の充実						
事業概要 (理由含)	新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業（医療分）補助金等を活用し、新型コロナウイルス感染症拡大防止に必要な経費について予算計上を行う。 【主な対象経費】 ・医療従事者に支給する特殊勤務手当の給与費 12,000千円（外来@4,000円×延816日 病棟@4,000円×12人×182日） ・病棟・外来における感染対策上必要な医療消耗備品 1,300千円（非接触型体温計・パルスオキシメータ等） ・病棟・外来における清掃委託等感染対策上必要な委託料 4,400千円 ・医療従事者、委託業者等院内で勤務する者に対する慰労金に関する経費 20,000千円（@50,000円×400人）				財源の内訳（単位：千円）		
					分担金・負担金		
				使用料・手数料			
				国費			
				県費	37,700		
				市債			
				その他			
				一般財源			
補正増減 内容 (補正前、 補正後)	・収益的収入 3,893,955千円（+37,700千円） （補正前予算額 3,856,255千円） ・収益的支出 3,982,888千円（+37,700千円） （補正前予算額 3,945,188千円）				補正額	37,700	
					R2補正前 予算額	3,945,188	
					R2現計 予算額	3,982,888	
備考					特定財源の状況 新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業補助金 17,700千円 新型コロナウイルス感染症対策従事者慰労金 20,000千円		

事業区分	継続	事業名	宇陀市立病院事業（資本的収入及び支出）				
所管課	経営企画課		(宇陀市立病院)		宇陀市立病院事業会計予算		
事業の目的	新型コロナウイルス感染症の拡大防止に向け、新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業（医療分）による補助金を活用し、新型コロナウイルス感染症対策に必要な設備を整備することにより、医療提供体制を確保するとともに、新型コロナウイルス感染症の影響による減収に対する資金不足を回避するための財源を確保する。				区分	No.	区分名
					款		
					項		
					目		
					事業		
根拠条例等							
総合計画	基本計画 1-4-1 医療体制の充実						
事業概要 (理由含)	新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業（医療分）補助金等を活用し、新型コロナウイルス感染症拡大防止に必要な経費について予算計上を行う。 【主な対象経費】 ・病棟、外来における感染対策上必要な備品購入費 14,300千円 （HEPAフィルタ付き空気清浄機・車椅子型アerator・簡易陰圧装置等）				財源の内訳（単位：千円）		
					分担金・負担金		
					使用料・手数料		
					国費		
					県費	14,300	
					市債		
					その他		
一般財源							
補正増減内容 (補正前、補正後)	・収益的収入 340,300千円（+195,300千円） （補正前予算額 145,000千円） ・収益的支出 386,390千円（+14,300千円） （補正前予算額 372,090千円）				補正額	14,300	
					R2補正前 予算額	372,090	
					R2現計 予算額	386,390	
					特定財源の状況 新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業補助金 14,300千円		
備考							